

Ⅱ. 各種委員会

★東日本大震災報告書編纂委員会

委員長	阪田 憲次	委員長補佐	家田 仁
副委員長	川島 一彦	副委員長	岸井 隆幸
副委員長	日下部 治	副委員長	丸山 久一
幹事長	佐藤 慎司		

ほかに委員、委員兼幹事：34名 委員会：0回 幹事会：1回 分科会：0回 打合会：0回

8学会合同委員会：3回

- 1) 全体構成は、共通編 3 編、土木編 8 編、建築編 11 編、地盤編 2 編、機械編 1 編、都市計画編 1 編、原子力編 1 編、総集編 1 編の合計 28 編である。このうち土木学会は、共通編 1 編および土木編 8 編を刊行する。
- 2) 共通編 3 編、各学会編 11 編、合計 14 編を刊行した。このうち土木学会は、共通編 1 編土木編 3 編を刊行した。
- 3) 2017 年内に、全編の刊行を目指す。

★福島第一原子力発電所 汚染水への対応に関する検討委員会

委員長 廣瀬 典昭

ほかに委員：24名 委員会：3回 タスクフォース：7回 (平成25年9月からの累計)

- 1) タスクフォースを設置し汚染水問題への対応について技術提案を実施

★100周年事業実行委員会

委員長	藤野 陽三	副委員長	足立 敏之
副委員長	田代 民治	副委員長	小林 潔司
副委員長	林 良嗣	幹事長	熊本 義寛

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：78名 委員会：1回 (平成24年度から最終回までの累計6回)

- 1) 100周年事業の実施報告

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長	小林 潔司	幹事長	中村 光
副幹事長	岩波 光保	副幹事長	椛木 洋子
副幹事長	清野 聡子		

ほかに委員、委員兼幹事：25名 委員会：3回 幹事会：6回

- 1) 2015年度からの5か年計画JSCE2015を実現するための具体的な方策を検討
- 2) JSCE2015で定めたアクションプランの適切な実施を進めるため、PDCAマネジメントシステムを各部門と連携を図りながら実施
- 3) 土木学会の「見える化」データのとりまとめ、公表
- 4) 横断的な委員会による国土の減災・防災能力を向上させるための検討や、社会インフラの健康診断の実施と結果の公表
- 5) 「トークサロン」の開催

1-1 技術価値の国際化小委員会

委員長	那須 清吾	幹事長	羽鳥 剛史
-----	-------	-----	-------

ほかに相談役、委員：9名 委員会：2回

1-2 若手会員パワーアップ小委員会

委員長 橋本麻未 幹事長 伊東佑香

副幹事長 中島祐一

ほかに委員、オブザーバー：14名 委員会：4回

- 1) 若手土木技術者の学会活動の活性化、学会全体の活動の活性化に資する学会事業の諸策を検討

2. 論説委員会

委員長 山本卓朗 委員兼幹事長 福士謙介

ほかに委員、幹事、アドバイザー：30名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 論説を定期的に発信するために必要な企画の審議
- 2) 論説の執筆、審議および発信
- 3) 発表した論説の広報、論説内容を実効有らしめるために必要な関連する業務

【コミュニケーション部門】

3. 社会コミュニケーション委員会

委員長 中井雅彦 副委員長 赤木寛一

副委員長 菊川 滋 副委員長 木戸洋二

幹事長 小松 淳

ほかに委員、委員兼幹事：19名 委員会：1回

- 1) ホームページ、Facebookページ、記者発表、パンフレットなどの媒体による情報受発信システムの構築の検討及びコミュニケーション戦略の検討
- 2) 土木広報センターへの移行について調整

3-1 企画部会

部会長 大幢勝利

ほかに委員：10名

- 1) 報道機関懇談会の実施

3-2 Facebook/web編集部会

部会長 小松 淳

- 1) 学会ホームページのメンテナンスの実施
- 2) 委員会支援システム運用の技術的支援
- 3) 土木学会Facebookページの運用

3-3 土木パンフレット部会

部会長 藤井 聡

- 1) 土木パンフレット（土木という言葉/道路のしごと/河川のしごと/港のやくわり）の配布

4. 土木の日実行委員会

委員長 池田豊人 副委員長 塚田幸広

幹事長 島谷幸宏 副幹事長 萱場祐一

副幹事長 永山貴一

ほかに委員、幹事：23名 委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 平成27年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施
- 2) 「土木の日シンポジウム2015（討論会：土木と市民参加、土木偉人映像展：久保田 豊）」（H27.11.18 東京都）

を開催

4-1 土木コレクション小委員会

委員長 島谷幸宏 幹事長 樋口明彦

ほかに顧問、委員、およびオブザーバー：23名 委員会：1回 打合せ会：1回

- 1) 「土木コレクション2015 Rivers and Bridges」 (H27.11.19～22 新宿駅西口広場イベントコーナー) を開催
- 2) 「土木コレクション2015 in 岡山」 (H27.9.16～20 岡山シティミュージアム) を開催

5. 土木広報センター

センター長 依田照彦 センター次長 五道仁実

センター次長 小松淳 センター次長 島谷幸宏

センター会議：4回 打合せ会：2回

- 1) 全国大会 研究討論会「土木界の新しい広報体制ー土木広報センターの役割ー」を実施
- 2) テレビ番組への企画協力および制作支援
- 3) 小学校・中学校への出前講座の活動支援
- 4) 支部行事や各委員会行事への取材ならびに協力

5-1 企画グループ

グループ長 大幡勝利

ほかにグループ員：6名

- 1) 報道機関懇談会の実施

5-2 情報集約・発信グループ

グループ長 小松淳

- 1) 情報収集および情報発信、土木学会Facebookページ運営、学会サイト群運営支援等について実施
- 2) 映像記録・ライブ中継用機材、記録保存機器等の整備

5-3 社会インフラ解説グループ

グループ長 緒方英樹

- 1) サイエンスチャンネルによる動画撮影と取材への協力
- 2) 「歴史に学ぶ日本の国土づくり」の出版について検討

5-4 市民交流グループ

グループ長 島谷幸宏

- 1) 未来のT&Iコンテスト(仮称)、市民普請大賞、土木コレクション、どぼくカフェ等の各種イベントの検討
- 2) 「市民普請大賞全国交流会議2015」(H27.8.22～23 三島市) を開催

5-5 土木広報アクショングループ

グループ長 佐々木正

- 1) 土木ツアー等の検討

6. 土木広報連絡会

委員長 熊本義寛 副委員長 赤木寛一

副委員長 桑野玲子 副委員長 前川秀和

代表幹事 小松淳

ほかに委員、委員兼幹事：22名 連絡会：1回

- 1) 土木学会内の各組織、各支部の広報活動の連携

7. 土木広報戦略会議

委員長 熊本義寛 副委員長 赤木寛一

副委員長 桑野玲子 副委員長 前川秀和

幹事長 五道仁実 代表幹事 小松 淳

ほかに顧問、委員、委員兼幹事：41名 戦略会議：1回

- 1) 土木界が一体となって取り組む広報戦略や基本方針（当面の活動方針）の検討

8. 土木学会誌編集委員会

委員長 清水英範 副委員長 山村正人

幹事長 松島格也

ほかに委員：57名 オブザーバー2名 委員会：12回

- 1) 土木学会誌第100巻第4号（2015年4月号）～第101巻第3号（2016年3月号）の月刊12冊の企画・編集・発行の検討
- 2) 土木学会誌巻末に付録（平成27年度全国大会案内、第101回通常総会報告、平成27年度土木学会賞候補の募集、平成27年度全国大会報告、平成28年度全国大会第71回年次学術講演会実施要領）掲載
- 3) 土木学会誌（年間発行総部数：487,500部、年間発行総頁数：1,333頁）の発行

【国際部門】

9. 国際戦略委員会

委員長 横田 弘 幹事長 傳 暁

ほかに委員および顧問：22名

委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 「土木学会国際戦略」に基づいた土木学会の国際活動に関する施策・方針の検討
- 2) 全国大会国際関連行事の企画および対応

10. 国際センター

センター長 上田多門 センター長代行兼次長 山川朝生

センター次長 中神陽一 センター次長 鶴巻榮光

センター次長 納多勝 センター次長 箕隆夫

センター次長 山内邦裕

幹部および次長会議：4回 協定学協会および海外分会来会対応：3回

- 1) 「土木学会の国際戦略」に基づいた具体的活動の検討、実施
- 2) 国際交流（Ⅲ.本部行事4.および5.）対応
- 3) 産官学の連携を基盤とする海外協力協定締結学協会との交流促進
- 4) 国内関係機関との連携と協働
- 5) 海外分会員、海外在住者および外国人会員サービスの向上
- 6) 全国大会国際関連行事の企画および対応
- 7) 国際センターの核となる行事（e.g.「世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ」の企画・運営）

10-1 情報グループ

グループリーダー 高橋良輔 サブリーダー 後岡寿成 サブリーダー 伊東英幸

サブリーダー 岡本章司

ほかに委員・アドバイザー：17名 グループ全体会議：1回 幹事会：9回

情報グループ・留学生グループ二者間会議

- 1) 国際センター通信（和文・英文）の企画、編集、発行（14回：特集号含む）とメーリングリストによる配信

- 2) 土木学会誌「国際センターだより」の編集
- 3) 英文ホームページ運営（改訂）
- 4) 英語版 Facebook の運営

10-2 国際交流グループ

グループリーダー 山 川 朝 生

ほかに委員：57名 グループ会議：4回 各国グループ会議：10数回

- 1) 海外協力協定締結学協会年次大会への参加と2カ国間ミーティングの開催
- 2) 産官学の連携を基盤とする11の国別グループによる二国間交流活動
- 3) 土木学会海外分会との連携現地における活動の支援

10-3 教育グループ

グループリーダー 納 多 勝

ほかに委員：8名 グループ会議：2回

- 1) 海外活動支援のための寄附講座開設の検討
- 2) 国際センター主催シンポジウム「日本の建設企業の海外展開を考える」の企画検討

10-4 留学生グループ

グループリーダー 長 井 宏 平

ほかに委員10名 グループ会議：4回

- 1) インターナショナルサマーシンポジウムの企画・実施
- 2) 留学生向け企業説明会・現場見学会の企画・実施
- 3) 留学生・卒業生ネットワーク構築のためのネットワークシステムの検討

11. 学術交流基金管理委員会

委員長 河 原 能 久 幹 事 長 和 田 一 範

ほかに委員：8名 委員会：10回

- 1) 学術交流基金の助成改革検討
- 2) 平成27年度「公益信託土木学会学術交流基金」助成候補者の選考
- 3) スタディーツアーグラント助成の対応
- 4) ジョイントセミナー助成の対応
- 5) 「公益信託土木学会学術交流基金」運営委員会への協力

12. アジア土木学協会連合協議会担当委員会

委員長 山 口 栄 輝 副委員長 佐 藤 慎 司

幹 事 長 中 野 雅 章

ほかに委員、顧問および幹事：20名 委員会：1回 幹事会：3回

- 1) アジア土木学協会連合協議会（ACECC）の支援と協力体制の検討
- 2) ACECC 第29, 30回 ECM（Executive Committee Meeting）会議対応
- 3) 2016年 第7回アジア土木技術国際会議（CECAR）の運営組織委員会（LOC等）への支援
- 4) 2019年 第8回アジア土木技術国際会議（CECAR）の開催準備
- 5) ITS、鉄道、防災に関する各技術委員会（TC）の活動支援
- 6) ACECC 賞選考・運営への支援活動
- 7) ACECC 常設事務局支援
- 8) ACECC 加盟国の増強支援

【教育企画部門】

13. 教育企画・人材育成委員会

委員長 岩倉成志 副委員長 宮里心一
幹事長 山田久美 副幹事長 皆川浩
ほかに主査理事、担当理事、委員、委員兼幹事およびオブザーバー：29名
委員会：2回

- 1) 年度活動方針審議・決定
- 2) 各小委員会活動内容報告、活動方針、活動予算の審議・決定
- 3) JSCE2015におけるアクションプラン作成および活動自己評価

13-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 宮里心一 幹事長 伊代田岳史
ほかに委員：10名 委員会：3回

- 1) 学部卒業生と大学院修了生の違いに関するアンケート調査分析
- 2) 調査およびアンケート分析結果の公表

13-2 高等専門教育小委員会

委員長 亀野辰三 幹事長 目山直樹
ほかに委員：6名 委員会：2回

- 1) シビルタイムズ第5号の刊行（2015年5月）、第6号（2016年3月刊行予定）
- 2) 2015年度土木教育賞の表彰（2016年2月）5名
- 3) 防災教育に関するアンケート調査の実施

13-3 高校教育小委員会

委員長 市村恵幸 幹事長 山下敦
ほかに委員：15名 委員会：2回 メール審議：数回

- 1) 第49回夏期講習会「最新の建設技術と歴史的建造物の技術的価値」の開催
- 2) 「DOBOKUの高校来て見てガイド」の発行および配布

13-4 キッズプロジェクト検討小委員会

委員長 峯岸邦夫 幹事長 幣守健
ほかに委員およびオブザーバー：14名 委員会：1回

- 1) 小中学校における学習（教科）支援の蓄積と教材づくりの検討
- 2) 出前授業経験者の発掘調査

13-5 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 山登武志 幹事長 加藤隆
ほかに委員：12名 委員会：6回、幹事会：3回、打合せ会：1回、インタビュー：3回

- 1) 成熟したシビルエンジニアの活動実態を把握するためのアンケート調査結果の分析
- 2) 退職後も生き生きと活動しているシニア技術者へのインタビュー実施及びその記事の公開

13-6 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤井聡 幹事長 中村俊之
ほかに委員兼幹事：12名 委員会：2回 メール審議：数回

- 1) 第7回土木と学校教育フォーラムの開催
- 2) 学習教材「防災まちづくり・くにづくり」の配布（内閣官房国土強靱化推進室との連携）

13-7 土工学分野における知識体系・能力体系の検討小委員会

委員長 木村定雄 幹事長 鷺見浩一

ほかに委員・オブザーバー：11名 委員会：1回

- 1) 土木技術者として備えるべき知識・能力体系について整理
- 2) 学協会における大学・大学院教育の分野別補償の取り組み状況について整理

13-8 行動する技術者たち小委員会

委員長 渡邊一成 幹事長 森島仁

ほかに委員、顧問：15名 委員会：2回 インタビュー取材：3回 メール審議：十数回

- 1) 行動する技術者たちへの取材・紹介活動
- 2) 土木技術者に求められる資質についての啓発活動

13-9 シビルNPO推進小委員会

委員長 駒田智久 副委員長 皆川勝

幹事長 松本健一

ほかに委員7名 委員会：6回、文科会：1回、その他：1回

- 1) CNCPと土木学会の連携の推進
- 2) 道路などインフラ管理におけるNPO活動に関する調査・研究
- 3) 防災・減災分野におけるNPO活動の実態調査および活動の推進に必要な考え方や方策などの検討

13-10 教育論文集編集部会

委員長 宮本仁志 幹事長 神谷大介

ほかに委員：4名 メール審議：数回

- 1) 教育企画・人材育成委員会と土木学会論文集H分冊編集小委員会との連絡および調整

14. ダイバーシティ推進委員会

委員長 桑野玲子 副委員長 保田祐司

幹事長 山田菊子 副幹事長 米山賢

ほかに顧問、委員および幹事：15名 委員会：1回 拡大幹事会：1回 メール審議：多数

- 1) 女子中高生夏の学校等他学会団体との共催行事開催
- 2) 書籍「継続は力なり-女性土木技術者のためのキャリアガイド」の販売促進活動
- 3) 「ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)行動宣言」の推進を題材とした研究討論会開催、方策検討、講演、寄稿
- 4) 女性委員等の登用支援
- 5) 土木界におけるダイバーシティ推進に関する情報の収集と発信

14-1 提言検討小委員会

委員長 桑野玲子 副委員長 飯島玲子

副委員長 米山賢

ほかに委員：10名 委員会：1回 コアメンバー打ち合わせ：1回

- 1) 「土木学会土木界のダイバーシティ&インクルージョン行動宣言」の策定、告知

14-2 情報提供WG

リーダー 山田菊子 ほかにメンバー5名 メールによる打ち合わせ：多数

- 1) 一時保育等に関する情報提供サービス構築のための、企画、インタビュー調査、ユーザー要件の検討

【社会支援部門】

15. 災害緊急調査団派遣等

15-1 ネパール地震災害調査団

平成27年7月6日：報告会の開催（会場：土木学会講堂）

15-2 関東・東北豪雨災害調査

平成27年10月21日：東北グループ報告会の開催（会場：TKPガーデンシティ仙台勾当台）

平成27年12月15日：関東グループ報告会の開催（会場：主婦会館）

16. 司法支援特別委員会

委員長 渡邊 浩 幹事長 小長井 一男

ほかに委員、幹事：9名 委員会1回

- 1) 最高裁判所の要請に基づいて、土木関連分野民事訴訟における専門委員の推薦を実施。

17. 地域レジリエンス創生委員会

委員長 佐藤 慎司 副委員長 佐藤 直良

幹事長 塚原 健一

ほかに委員、幹事：18名 委員会1回

- 1) 安全かつ自律的で持続的な地域の創生に関連する問題の研究、調査
- 2) 研究、調査成果の社会実装のための、国及び地方の行政機関並びに市民団体、地域社会と連携した活動
- 3) 安全かつ自律的で持続的な地域の創生に関連する国内および国外の学協会関係機関との研究連絡

【調査研究部門】

18. 研究企画委員会

委員長 久保田 尚 副委員長 大鳥 靖樹 青木 伸一

幹事長 並河 努

ほかに委員：8名 委員兼幹事：2名 委員会：6回

- 1) 平成26年度委員会活動度の評価
- 2) 2015年度 JSCE2015の実施状況に関する自己評価のとりまとめ
- 3) 平成28年度 重点研究課題（研究助成金）の募集および審査
- 4) 委員会活動度評価要領の見直しに伴う関係要領の改正

19. コンクリート委員会

委員長 前川 宏一 幹事長 石田 哲也

ほかに顧問：4名 常任委員：37名 委員：24名 常任委員兼幹事：6名

委員会：1回 常任委員会：5回 幹事会：6回 第3種小委員会連絡会議：1回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施
- 3) コンクリート標準示方書改訂作業を実施

19-1 示方書改訂小委員会

委員長 宮川 豊章 副委員長 二羽 淳一郎

幹事長 下村 匠

ほかに委員：39名 委員会：1回 打合せ：3回

- 1) コンクリート標準示方書改訂について検討

19-1-1 運営部会

主査 宮川 豊章 副主査 二羽 淳一郎

幹事長 下村 匠

ほかに委員および幹事：16名 部会：1回

19-1-2 設計編部会

主 査 井 上 晋 副 主 査 中 村 光
幹 事 長 渡 辺 忠 朋 副 幹 事 長 築 嶋 大 輔
ほかに委員および幹事：37名 部会：2回 主査幹事会：3回 WG会議：13回

19-1-3 施工編部会

主 査 武 若 耕 司 副 主 査 綾 野 克 紀
幹 事 長 谷 口 秀 明
ほかに委員および幹事：32名 部会：1回 主査幹事会：6回 WG会議：10回

19-1-4 維持管理編部会

主 査 河 合 研 至 副 主 査 小 林 孝 一
ほかに委員および幹事：36名 部会：1回 主査幹事会：6回 WG会議：12回

20-2 規準関連小委員会

委 員 長 久 田 真 幹 事 長 横 関 康 祐
ほかに委員および幹事：32名 委員会：2回 WG会議：1回

- 1) 土木学会規準の制定および見直しを行うとともに、コンクリート関連のJIS規格の制定および見直しの情報を収集し、コンクリート標準示方書「規準編」の改訂についての検討
- 2) 規準関連ホームページの充実のための作業を実施
- 3) JISの改正に伴う意見照会などへの対応

20-3 コンクリート教育研究小委員会

委 員 長 谷 村 幸 裕 幹 事 長 田 中 敏 嗣
ほかに委員：13名 委員会：2回

- 1) コンクリートに関する学校・社会での教育のあり方についての検討や、教育教材の作成

20-4 土木材料実験指導書編集小委員会（出版部門）

委 員 長 橋 本 親 典 委 員 兼 幹 事 上 野 敦
ほかに委員および幹事：7名 委員会：2回

- 1) 「土木材料実験指導書2015年改訂版」を刊行した。

20-5 国際関連小委員会

委 員 長 中 村 光 幹 事 長 濱 田 秀 則
ほかに委員：13名 委員会：3回 WG会議：1回

- 1) 活動成果の国際展開や海外学会との連携（ワークショップ等）に関する事項についての検討・実施
- 2) NEWSLETTERを発刊・発信（国内外合わせて約2,300件に年4回発信）

20-6 示方書連絡調整小委員会

委 員 長 佐 藤 靖 彦 幹 事 長 秋 山 充 良
ほかに委員および幹事：46名 委員会：1回

- 1) コンクリート技術シリーズ107号の編集・発行

20-7 コンクリート構造物の安全確保のためのシステムに関する研究小委員会

委 員 長 鎌 田 敏 郎 幹 事 長 国 枝 稔
ほかに委員および幹事：19名 委員会：1回

- 1) コンクリート構造物の安全確保のためのシステムに関する研究小委員会 成果報告会（H27.9.9 東京都）」を開催

20-8 コンクリート標準示方書に基づく数値解析認証小委員会

委 員 長 齊 藤 成 彦 幹 事 長 牧 剛 史
ほかに委員および幹事：8名

- 1) 「数値認証解析の手引き(案)」の発行についての検討

20-9 汚染水貯蔵用PCタンク検討小委員会

委員長 梅原秀哲 幹事長 森拓也
ほかに委員、幹事およびアドバイザー：12名 委員会：6回 WG会議：4回

- 1) プレキャスト製の汚染水貯蔵用タンクの実現可能性についてを検討

20-10 亜鉛めっき鉄筋指針改訂小委員会(受注)

委員長 武若耕司 副委員長 濱田秀則
ほかに委員および幹事：43名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 新たな知見並びに構造物の耐久性照査を導入した「亜鉛めっき鉄筋を用いる鉄筋コンクリートの設計施工指針(改訂版)」を策定

20-11 生産性および品質の向上のための設計・施工研究小委員会(受注)

委員長 石橋忠良 幹事長 中村光
ほかに委員および幹事：57名 委員会：2回 幹事会：7回 WG部会：13回

- 1) コンクリート技術シリーズ「生産性および品質の向上のためのコンクリート構造物の設計施工事例集(仮称)」を策定

20-12 施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針改訂小委員会(受注)

委員長 橋本親典 幹事長 綾野克紀
ほかに委員および幹事：45名 委員会：1回 幹事会：7回 WG部会：25回

- 1) コンクリートライブラリー「施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針2016年版」(仮称)を策定

20-13 非鉄スラグ骨材コンクリート研究小委員会(受注)

委員長 宇治公隆 幹事長 佐伯竜彦
ほかに委員および幹事：26名 委員会：1回 幹事会：8回 WG部会：11回

- 1) コンクリートライブラリー91「フェロニッケルスラグ細骨材を用いたコンクリートの施工指針」及びコンクリートライブラリー92「銅スラグ細骨材を用いたコンクリートの施工指針」をベースに「コンクリート用非鉄スラグ骨材コンクリートの設計・施工指針」を策定

20-14 材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度研究小委員会(第2期)

委員長 宮里心一 幹事長 山本貴士
ほかに委員：38名 委員会：2回 幹事会：1回 WG会議：3回

- 1) 「材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度に関する研究小委員会」および「塩害環境の定量評価に関する研究小委員会」の合同成果報告会(H27.11.30 東京都)を開催

20-15 セメント系構築物と周辺地盤の化学的相互作用研究小委員会(第2期)

委員長 半井健一郎 幹事長 高橋佑弥
ほかに委員および幹事：26名 委員会：1回

- 1) 研究対象をWG1(固化・不溶化)とWG2(化学的侵食・溶脱)の2つに集約したうえで、それぞれの現象理解をさらに深めるとともに、評価手法の構築や高度化、材料開発の方向性を検討

20-16 繊維補強コンクリートの構造利用研究小委員会

委員長 内田裕市 幹事長 国枝稔
ほかに委員及び幹事：34名 委員会：1回 WG会議：1回

- 1) 「繊維補強コンクリートの構造利用研究小委員会 成果報告会(H27.8.24 東京都)を開催」

20-17 鉄筋コンクリート構造の疲労破壊研究小委員会

委員長 岩城一郎 副委員長 佐藤靖彦

幹事長 土屋智史

ほかに委員及び幹事：37名 幹事会：2回 WG会議：4回

1) 「鉄筋コンクリート構造の疲労破壊に関するシンポジウム (H27.9.25 東京都) を開催」

20-18 塩害環境の定量評価に関する研究小委員会

委員長 佐伯竜彦 幹事長 富山潤

ほかに委員及びオブザーバー：25名 委員会：1回

1) 「材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度に関する研究小委員会」および「塩害環境の定量評価に関する研究小委員会」の合同成果報告会 (H27.11.30 東京都) を開催

20-19 コンクリートにおける水の微視的挙動研究小委員会

委員長 大下英吉 幹事長 吉田亮

ほかに委員及び幹事：31名 委員会：1回 幹事会：1回 WG会議：8回 打合せ会：1回

1) 水が媒介となって生じる各種現象の関連性や現象同士の相互作用を定性的かつ定量的に評価する

20-20 コンクリート構造物の品質確保小委員会

委員長 田村隆弘 副委員長 細田暁

幹事長 吉田亮

ほかに委員：72名 委員会：1回 WG会議：5回 打合せ会：1回

1) 実構造物の品質確保を実現するために有効なノウハウを現場から情報収集し体系化する

2) 「コンクリート構造物の品質確保小委員会 中間ワークショップ (H27.11.7 東京都)」を開催

20-21 コンクリート構造物の設計と連成型性能評価法に関する研究小委員会

委員長 牧剛史 幹事長 土屋智史

ほかに委員：38名 委員会：4回 幹事会：1回 WG会議：1回

1) 非線形有限要素解析などの精緻な手法の確立や、より容易に適用可能な簡易な評価法の構築を検討

20-22 コンクリートの性能に及ぼす高温作用の影響評価研究小委員会

委員長 浅本晋吾 副委員長 蔵重勲

幹事長 岡崎慎一郎

ほかに委員：名 委員会：回 幹事会：回 WG会議：回

1)

20-23 混和材料を使用したコンクリートの物性評価技術と性能規定型材料設計に関する研究小委員会

委員長 梅村靖弘 幹事長 入江正明

ほかに委員：名 委員会：回 幹事会：回 WG会議：回

1)

20-24 高炉スラグ細骨材を用いたコンクリートに関する研究小委員会

委員長 綾野克紀 幹事長 佐川康貴

ほかに委員：22名 委員会：回 幹事会：回 WG会議：回

1)

20-25 既設コンクリート構造物の構造性能評価研究小委員会

委員長 佐藤靖彦 幹事長 山本佳士

ほかに委員：22名 委員会：回 幹事会：回 WG会議：回

1)

21. 水工学委員会

委員長 中北英一

幹事長 中山恵介

ほかに顧問、委員および幹事：53名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 水工学に関する調査研究を実施
- 2) 研究小委員会・部会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催
- 3) 「第20回水シンポジウム2015 in ふくい (H27.8.27～28 福井市)」を開催
- 4) 「第51回水工学に関する夏期研修会 (H27.8.24～8.25 横浜市)」を開催し、講義集を編集・発刊
- 5) 「第60回水工学講演会 (H28.3.14～16 仙台市)」を開催し、水工学論文集 (CD-ROM) を編集・発刊
- 7) 第28回アゲール (AGEHR) シンポジウム、河川災害シンポジウム (H28.3.14 仙台市) を開催
- 8) 国際水圏環境工学会 (IAHR)、沿岸環境関連学会連絡協議会と連携協力
- 9) 2015年に多発した豪雨災害の調査団を組織し、関連委員会支部・委員会と連携して現地調査を実施
- 10) 全国大会研究討論会 (H27.9.16 岡山市)
- 11) 水理公式集、水理実験指導書の改訂に向けて準備を進めた

21-1 水文部会

部会長 風間 聡 副会長 大石 哲

ほかに委員：28名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 水文研究集会 (H27.10.10～11 島根県)
- 3) 地下環境水文学に関する研究集会 (H27.11.21～22 名古屋市)

21-2 基礎水理部会

部会長 里深好文 副会長 木村一郎

ほかに委員：26名 幹事兼委員：1名 部会：3回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「基礎水理シンポジウム」 (H27.12.7 東京都)
- 3) 水理計算フリーソフトウェアの普及活動

22-3 環境水理部会

部会長 宮本仁志 副会長 矢島 啓

ほかに委員：25名 幹事：2名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「環境水理部会研究集会2015 in 京都」 (H27.5.18～19 宇治市)
- 3) 環境水理学(2015年3月発刊)の普及活動

22-4 河川部会

部会長 服部 敦 副会長 田村浩敏、戸田祐嗣

ほかに委員：28名 幹事：1名 部会：3回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 河川技術に関するシンポジウム (H27.6.10～11 東京都) を開催し、河川技術論文集を編集・発刊
- 3) 「2015年河川技術に関するシンポジウム優秀発表者賞」の選考・授与

22-5 水工学論文集編集小委員会

委員長 中北英一

幹事長 中山恵介 編集幹事長 戸田祐嗣

ほかに委員および幹事：64名 小委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 『水工学論文集第60巻』応募論文の採否決定と編集、作成
- 2) 「平成27年度水工学論文賞」の選考と授与
- 3) 「平成27年度水工学論文奨励賞」の選考と授与

- 4) 「第 60 回水工学講演会国際セッション優秀論文賞」の選考と授与

22-6 地球環境水理学小委員会

委員長 神田 学

ほかに委員および幹事：7名 メールおよび関係会合にて審議

- 1) 水工学講演会の並行開催行事として「アゲール (AGEHR) シンポジウム」を実施

22-7 東南アジア河川域研究小委員会

委員長 河村 明

ほかに顧問および委員：15名 メールにて審議

- 1) 東南アジアの河川域に関する調査研究

22-8 ISO/TC113 小委員会

委員長 堀田 哲夫

ほかに委員：24名 メールにて審議

- 1) ISO (国際標準化機構) / TC113 (開水路の流量測定に関する技術委員会) の国内審議団体業務
2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
3) その他 ISO/TC113 に関する活動

22-9 流量観測技術高度化研究小委員会

委員長 藤田 一郎

ほかに委員：16名 メールにて審議

- 1) 流量計速法に関する技術論文集の提案・企画
2) ISO/TC113 (開水路流量計測) への対応検討
3) 融雪出水時の現地共同流量計測の実施

22-10 沿岸環境関連学会連絡協議会 (沿環連) 対応 WG

主 査 二 瓶 泰 雄 副 主 査 横 山 勝 英

ほかに委員：6名 WG 会議：1回

- 1) 沿岸環境系関連学協会ならび海岸工学委員会との連携、対応
2) 沿環連ワークショップの企画・開催

22-11 河川懇談会

座 長 辻 本 哲 郎

ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) 河川行政と河川工学についての課題、研究を実施

22-12 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会

座 長 小 池 俊 雄 幹 事 長 立 川 康 人

ほかに委員：10名 小委員会：1回

- 1) 河川行政と流域管理と地域計画の連携方策についての課題、研究を実施
2) 国土交通省水管理・国土保全局における意見交換会を開催。
3) 土木計画学研究委員会と「流域管理と地域計画の連携に関するワークショップ」(H27.12.15 東京都) 開催

22-13 水理公式集編集小委員会 (出版部門)

委員長 辻 本 哲 郎 幹 事 長 清 水 義 彦

ほかに委員および幹事：19名 小委員会：6回

- 1) 水理公式集の目次案検討。
2) 原稿執筆を開始。一次原稿の確認を実施した。

22-14 水理実験指導書改訂小委員会 (出版部門)

委員長 藤田 一郎

ほかに委員：8名 小委員会：1回

- 1) 「水理実験解説書 2015年度版」を刊行した。

22-15 水害対策小委員会

委員長 堀 智晴

幹事長 竹林 洋史

ほかに委員、幹事、オブザーバー：36名 小委員会：3回

- 1) 小委員会 Facebook で随時情報発信
- 2) 「関東・東北豪雨」等災害調査を実施

23. 構造工学委員会

委員長 白土 博史

副委員長 勝地 弘 中村 光

ほかに委員兼幹事および委員：51名 委員会：2回

- 1) 構造工学に関する調査研究を実施
- 2) 構造工学論文集 Vol.61A、を編集作成し、Vol.62A を編集準備
- 3) 「第61回構造工学シンポジウム」を共催
- 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会（構造工学等）に協力
- 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進
- 6) ISO 等国际標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
- 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
- 8) 全国大会研究討論会 我が国の橋梁の維持・管理を考える－現状と問題点、将来展望－を実施

23-1 運営小委員会

委員長 内田 裕市

副委員長 中村 聖三

ほかに委員：14名 委員会：5回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
- 2) 各小委員会（研究・連絡・出版関係）の今後の運営等につき検討

23-2 継続教育小委員会

委員長 岩崎 英治

ほかに委員および幹事：8名 委員会：8回

- 1) 継続教育プログラム(コンテンツ)の審議、立案

23-3 国際教育小委員会

委員長 梶田 幸秀

ほかに委員および幹事：1名 委員会：メールにて審議

23-4 次世代教育小委員会

委員長 永田 和寿

幹事長 松村 政秀

ほかに委員：3名 委員会：メールにて審議

23-5 構造工学論文集編集小委員会

委員長 山口 隆司

幹事長 小室 雅人

ほかに委員および幹事：19名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 構造工学論文集 Vol.61A の審査、査読を実施
- 2) 「第61回構造工学シンポジウム」共催に協力し、第62回構造工学シンポジウムの開催について検討
- 3) 構造工学論文集あり方検討WGの設置

23-6 橋梁年報編集小委員会

委員長 勝地 弘

ほかに委員および幹事：13名 小委員会：1回

- 1) 「橋 Bridges in Japan 2014」の編集、刊行

23-7 構造実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 鬼頭 宏明

ほかに委員および幹事：9名

- 1) 「構造実験のてびき 2009年版」のアフターケア

23-8 構造物安全性連絡小委員会

委員長 古田 均

ほかに委員および幹事：14名 委員会：メールにて審議

- 1) 関連国際会議等の広報、ISO 設計関連・包括設計コード等の情報交換、新規研究委員会の企画の調整

23-9 耐風工学連絡小委員会

委員長 石原 孟

ほかに委員および幹事：33名 委員会：メールにて審議

- 1) 「第24回風工学シンポジウム」の開催に向けて協力

23-10 鉄道工学連絡小委員会

委員長 阿部 和久 副委員長 高井 秀之

幹事長 小西 俊之

ほかに委員および幹事：30名 委員会：4回

- 1) 鉄道力学に関する調査研究の推進
- 2) 線路研究ランドデザイン／地方鉄道／地震時走行性能／鉄道用新構造盛土の研究会に分かれて活動
- 3) 「第19回鉄道力学シンポジウム」を開催（H27.7.16～17:東京都）
- 4) 「第22回鉄道技術・政策連合シンポジウム（J-RAIL2015）」の開催（H27.12.9～11:東京都）に協力

23-11 土木構造物共通示方書改訂小委員会

委員長 日野 伸一 副委員長 佐藤 尚次 本間 淳史

副主査 北原 武嗣 幹事長 津吉 毅

ほかに委員および幹事：50名 委員会：1回 正・副委員長 幹事会：4回 部会：7回 WG会議：18回

- 1) 改訂内容についての審議

23-12 設計基準体系における安全性照査ガイドライン研究小委員会

委員長 佐藤 尚次 副委員長 吉田 郁政

ほかに委員および幹事：12名 委員会：3回

- 1) 目標安全性水準（主に、ISO2394（2015年版）ANNEX Gの内容）について

23-13 耐爆・耐衝撃設計法に関する調査研究小委員会

委員長 藤掛 一典 幹事長 今野 久志

ほかに委員および幹事：42名 委員会：5回

- 1) 小委員会の成果報告書の作成

23-14 橋梁の維持管理システム研究小委員会

委員長 中村 光 副委員長 麻生 稔彦

幹事長 藤山 知加子

ほかに委員、WG主査および副主査：44名 委員会：2回 主査幹事会：1回 WG会議：10回

- 1) 小委員会の成果報告書の作成

23-15 既設構造物を対象とした安全性評価研究小委員会

委員長 吉田 郁政 副委員長 秋山 充良

幹事長 大竹 雄

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

1) 話題提供と今後のWG活動方針について

23-16 構造物ヘルスマニタリングにおける意思決定手法研究小委員会

委員長 北原 武嗣 副委員長 金 哲佑

幹事長 山本 亨輔

ほかに委員および幹事：21名 委員会：4回

1) 小委員会の今後の活動方針について

24. 鋼構造委員会

委員長 野澤 伸一郎 副委員長 佐々木 保隆

幹事長 山口 隆司

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：79名 委員会：2回 幹事会：5回

- 1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施
- 2) 「第18回鋼構造と橋に関するシンポジウム」(H27.8.7 東京都)を開催
- 3) 「第3回鋼構造技術継承講演会～経験豊富な先人に学ぶ次世代への承継技術～」(H27.12.3 東京都)を開催
- 4) 全国大会 研究討論会「鋼橋の点検・診断資格の課題と展望」を実施

24-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 勝地 弘 幹事長 小藤 輝正

ほかに委員および連絡幹事：11名 委員会：4回

- 1) 第29回鋼構造基礎講座「一大規模更新の時代に学ぶべき―鋼橋RC床版の劣化(疲労・ASR・塩害)と対策、取替」(H27.12.3 金沢市)を開催
- 2) 第30回鋼構造基礎講座「鋼構造物(鋼橋)の防食設計と防食技術」(H27.12.18 東京都)を開催

24-2 鋼・合成構造標準示方書総括小委員会

委員長 森 猛 委員兼幹事長 奥井 義昭

ほかに委員および幹事：43名 委員会：2回

- 1) 最新の研究成果を取り入れた、国際的に通用する標準示方書(鋼・合成構造標準示方書)の制定および改訂

24-3 海外交流小委員会

委員長 小西 拓洋 幹事長 奥井 義昭

ほかに委員および連絡幹事：9名

- 1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

24-4 構造物の長寿命化技術に関する検討小委員会

委員長 高木 千太郎 副委員長 野上 邦栄

幹事長 山口 恒太

ほかに委員および連絡幹事：24名 委員会：1回

- 1) 成果報告書の討議、とりまとめ

24-5 長周期・長時間地震動下における鋼構造物の力学挙動に関する調査研究小委員会

委員長 小野 潔 幹事長 判治 剛

ほかに委員および連絡幹事：10名 委員会：2回

- 1) 長周期・長時間地震動下における鋼構造物の力学挙動に関する研究

24-6 アルミニウム合金土木構造物設計・製作指針作成検討小委員会(受注)

委員長 大倉 一郎 幹事長 石川 敏之

ほかに委員会顧問、委員、幹事および連絡幹事：25名 委員会：2回 幹事会：1回 分科会：1回
部会：1回

1) アルミニウム合金土木構造物設計・製作指針の作成および検討

24-7 鋼橋の大規模修繕・大規模改築に関する調査研究小委員会

委員長 水口和之 幹事長 石井博典

ほかに委員および連絡幹事：19名 委員会：6回

1) 大規模修繕、大規模改築事例の収集、とりまとめ

24-8 道路橋床版の複合劣化に関する調査研究小委員会

委員長 大田孝二 副委員長 阿部 忠

幹事長 谷倉 泉

ほかに委員会顧問、委員および連絡幹事：54名 委員会：2回 幹事会：2回 分科会：36回

1) コンクリート系の道路橋床版の複合劣化に関する調査・研究、分科会の活動報告・審議

2) 米国橋梁調査を実施、報告書のとりまとめ

24-9 鋼橋の支持機能検討小委員会（受注）

委員長 藤原 博 幹事長 姫野岳彦

ほかにWG主査、委員および連絡幹事：24名 委員会：2回 幹事会：3回 WG部会：7回

1) 鋼構造シリーズ「道路橋支承部の改善と維持管理技術」の改訂および検討

24-10 鋼橋の性能照査型維持管理とモニタリングに関する調査研究小委員会

委員長 長山智則 幹事長 宮下 剛

ほかに委員および連絡幹事：36名 委員会：2回

1) 性能照査型維持管理法，荷重S,抵抗Rに関する調査報告書の作成

24-11 鋼構造物の防食性能の回復に関する調査研究小委員会

委員長 貝沼重信 幹事長 内田大介

ほかに委員および連絡幹事：46名 委員会：4回 分科会：3回

1) 鋼構造物の防食性能を回復する際の参考資料（施工方法等の提案も含む）の作成

24-12 既設鋼構造物の性能評価と回復のための構造解析技術に関する小委員会

委員長 岩崎英治 幹事長 山沢哲也

ほかに委員および連絡幹事：19名 委員会：2回

1) 既設鋼構造物の維持管理（性能評価・対策）に資する構造解析技術に関する参考資料の作成

24-13 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編小委員会

委員長 奥井義昭 幹事長 下里哲弘

ほかに委員および委員兼幹事：41名 委員会：1回 幹事会：2回 分科会：1回

1) 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編の改訂作業

24-14 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編小委員会

委員長 後藤芳顯 幹事長 葛 漢彬

ほかに委員および幹事：11名

1) 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編の改訂作業

24-15 鋼・合成構造標準示方書施工編小委員会

委員長 山口隆司

ほかに委員および幹事：8名

1) 鋼・合成構造標準示方書施工編の改訂作業

24-16 鋼・合成構造標準示方書維持管理編小委員会

委員長 館石和雄

ほかに委員および幹事：11名 委員会：1回

1) 鋼・合成構造標準示方書維持管理編の改訂作業

25. 海岸工学委員会

委員長 青木伸一 副委員長 岡安章夫

幹事長 佐々木 淳

ほかに相談役、委員および幹事：51名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 海岸工学に関する調査研究、海岸施設の利用者の安全性に関する調査研究を実施
- 2) 「第51回水工学に関する夏期研修会（H27.8.24～8.25 横浜市）」を開催し、講義集を編集・発刊
- 3) 「第62回海岸工学講演会」（H27.11.11～13 東京都）」を開催し、海岸工学論文集第62巻を編集
- 4) 「日本海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 5) 「海洋開発委員会」、「水工学委員会」、「地球環境委員会」、「土木計画学研究委員会」等の他委員会との連携

25-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 森 信人 副委員長 田島芳満(前)/原田英治(後)

ほかに委員：38名 委員会：1回

- 1) 『海岸工学論文集第62巻』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施（J-stage への登録）

25-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 渡部靖憲 副委員長 越村俊一

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』のエディタの選任、応募論文の査読、編集作業を実施

25-3 沿岸域研究連携推進小委員会

委員長 重松孝昌 副委員長 日向博文

ほかに顧問、委員：24名 委員会：1回

- 1) 水工学委員会環境水理部会の「第4回流域圏シンポジウム」（H25.12.12 東京都）に主催の一員として参加

25-4 広報小委員会

委員長 川崎浩司 副委員長 荒木進歩

ほかに顧問、委員：10名 委員会：2回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当
- 2) 海岸工学講演会の討議集をオンラインで受付

25-5 津波作用に関する研究レビューおよび活用研究小委員会

委員長 高橋智幸 副委員長 富田孝史

幹事長 越村俊一

ほかに委員：40名 委員会：3回

- 1) 平成27年7月に設置

25-6 波動モデル研究小委員会

委員長 柿沼太郎 副委員長 中山恵介

ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) 研究集会「海洋・海岸における波動の解析モデルの現状と展望」（H27.12.12～13 福岡県春日市）

25-7 減災アセスメント小委員会

委員長 岡安章夫 多々納裕一

ほかに委員および幹事：12名 委員会：4回

- 1) 今後巨大地震の発生が想定される地域の津波に対する被害軽減(減災)に関して、「粘り強い構造」の堤防の設計概念をはじめとして、社会的公平性や経済的効率性、リスク管理等の観点から、実効的な対策を総合的に検討する。なお、減災アセスメントは自然災害一般に関わる広い概念であり、海岸工学委員会と土木計画学研究委員会が共同で設置する。平成27年度土木学会重点研究課題に採択され、まずは、津波対策に焦点をあてた検討を3年間の時限つきで行っている。

26. 地震工学委員会

委員長 澤田純男 副委員長 運上茂樹

幹事長 池田隆明

ほかに顧問46名、委員および幹事：114名 委員総会：3回 研究会：3回 運営幹事会：6回

他にメールにて審議

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
- 2) 地震工学に係る小委員会(共通小委員会5、研究小委員会：10)において調査研究を実施
- 3) 東北地方太平洋沖地震、その他地震被災地の現地調査
- 4) 地震工学委員会研究会の開催(4、9、12月の計3回)
- 5) 国内外の地震工学に関する活動状況の収集と公開

26-1 耐震基準小委員会

委員長 長尾毅 幹事長 野津厚

ほかに委員：33名 委員会：1回 WG会議：7回 他にメールにて審議

- 1) ISO23469の趣旨を踏まえた性能設計事例集の作成
- 2) 東日本大震災等を踏まえて打ち出された危機耐性に関する研究課題への取り組み

26-2 地震防災技術普及小委員会

委員長 濱野雅裕 副委員長 渡辺和明

幹事長 溜幸生 副幹事長 福武毅芳

ほかに委員および顧問：31名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 耐震設計技術の普及、地震災害軽減のためのマネジメント技術の普及、高所大所からの地震防災技術の普及や体験・体感する機会の提供、一般市民を対象とした防災普及活動の実践を目的とした各種行事を企画・実施
- 2) 土木学会による実務者のための耐震設計入門セミナー(基礎編)および(実践編)、第17回地震防災技術懇話会、第15回地震災害マネジメントセミナー、東日本大震災における岩手県沿岸南部地方被災地の現地視察会の開催、宅地の液状化対策の現地視察会開催

26-3 地震被害調査小委員会

委員長 高橋良和

ほかに委員：18名 メールにて審議

- 1) 国内外での地震発生時に、メールによる情報収集および調査団派遣の必要性の検討
- 2) 土木学会が収集した観測地震記録ダウンロードサイトの運営
- 3) 2011年ニュージーランド地震の被害調査報告書の作成依頼への対応
- 4) 2015年ネパール・ゴルカ地震の情報収集および調査団派遣、調査結果速報会の開催
- 5) 2016年台湾・台南地震の調査結果速報会の開催

23-4 地震工学論文集編集小委員会

委員長 宮島昌克 幹事長 古川愛子

ほかに委員：17名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 第 35 回地震工学研究発表会の開催
- 2) 土木学会論文集 A1 特集号（地震工学論文集 Vol.34）の発行
- 3) 土木学会論文集 A1 特集号（地震工学論文集 Vol.35）の発行に係わる検討

26-5 日本土木史「地震工学部門」編纂小委員会

委員長 目黒 公郎 副委員長 大友 敬三
副委員長 清野 純史 幹事長 庄 司 学

ほかに委員およびオブザーバー：5名 メールにて審議

- 1) 日本土木史「地震工学部門」における適切な内容（目次作成）の制定と執筆者の選定、及び工程管理等の実施
- 2) 執筆内容の校正作業

26-6 国際化対応小委員会

委員長 小池 武 副委員長 清野 純史
幹事長 庄 司 学

ほかに委員およびオブザーバー：5名 メールにて審議

- 1) 学術的な地震被害調査報告の英文版を適時情報発信する「随時受付可能な査読付英文電子ジャーナル(JSCE Disaster Fact Sheets)の発行」を目的とした、Web site 設立準備・広報周知活動・JSCE Disaster Fact Sheets 編集運営活動の実施

26-7 石積擁壁の耐震補強対策に関する研究小委員会

委員長 橋本 隆雄 副委員長 宮島 昌克
幹事長 池本 敏和 副幹事長 岩津 雅也

ほかに委員：28名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 各種分野ごとの擁壁基準の整理および地震被害事例の調査・分析
- 2) 各種補強対策を施した石積擁壁のモデル実験及び解析による検証
- 3) 石積擁壁の非破壊検査手法の確立及び補強対策の基準化

26-8 性能に基づく橋梁等構造物の耐震設計法に関する研究小委員会

委員長 矢部 正明 副委員長 秋山 充良
幹事長 松崎 裕

ほかに委員および幹事：51名 委員会：1回 WG 会議：5回 他にメールにて審議

- 1) 橋梁などの構造物を対象に耐震性能の照査技術の構築に必要とされる学術的な研究課題について、専門領域を超えて研究・技術情報の交流を図り、今後の耐震設計技術の向上に貢献することを目的に性能設計、既存構造、動的解析の3つのWGで活動
- 2) 「第18回性能に基づく橋梁等の耐震設計に関するシンポジウム」の開催
- 3) 平成27年度全国大会研究討論会「橋の耐震設計のゆくえー機能性・経済性・安全性のバランスと役割ー」の開催

26-9 水循環施設の合理的な災害対策研究小委員会

委員長 宮島 昌克 副委員長 有賀 義明
幹事長 小西 康彦

ほかに委員：54名 委員会：2回 他にWG会議およびメール審議

- 1) 歴史地震・津波の再来、あるいは人為的対応を上回る地震・津波の来襲を受けた時、上下水道を中心とした水循環NW施設の望ましいあり方について5つのWGで研究・提案を実施
- 2) 第3回地震・津波に関するシンポジウムを開催

26-10 東日本大震災による橋梁等の被害分析小委員会

委員長 幸左 賢二 副委員長 伊津野 和行

幹事長 高橋良和

ほかに委員および幹事：50名 委員会：1回 他にWG会議およびメール審議

- 1) 東日本大震災における橋梁等の損傷状況の把握、損傷メカニズムの検討と耐震設計上の課題の明確化
- 2) 東日本大震災による橋梁等の被害分析小委員会最終報告会の開催
- 3) 東日本大震災による橋梁等の被害分析小委員会報告会の開催（大阪、仙台、福岡）

26-11 突発災害時における避難誘導に関する調査研究小委員会

委員長 大野春雄 副委員長 荻本孝久

幹事長 山口直也

ほかに委員：20名 委員会：1回 WG会議：4回 他にメールにて審議

- 1) ソフト面の「逃げる」ことの緊急対策について、東日本大震災の教訓を踏まえて新しい方向性を示す
- 2) 暗闇時避難誘導実験の実施開実験を通じた実証研究（2回）
- 3) 逃げる対策としての避難誘導および避難路（命の道）の必須機能確立のための検討

26-12 橋梁の対津波設計に関する研究小委員会

委員長 伊津野和行 副委員長 幸左賢二

幹事長 竹田周平

ほかに委員：19名 委員会：2回 他にWG会議およびメール審議

- 1) 橋梁の対津波設計に関する諸課題を整理し、津波に対する橋梁設計の考え方について広く情報発信
- 2) 設計津波力の比較と橋梁試設計および数値解析のベンチマークテストの実施

26-13 性能設計に対応した繰返しせん断試験検討小委員会

委員長 吉田望 副委員長 渦岡良介

ほかに委員および幹事：11名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) せん断ひずみが0.1～4%の間の挙動を求める試験法の検討
- 2) 現状の試験方法に関する情報収集と分析

26-14 ライフラインに係わる都市減災対策技術の高度化に関する研究小委員会

委員長 庄司学 副委員長 片岡正次郎

副委員長 鈴木崇伸 副委員長 永田茂

幹事長 丸山喜久

ほかに委員および幹事：24名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) ライフライン施設の被害把握やレジリエンス向上に係る減災対策技術の高度化を目的に3つのWGで活動
- 2) 第6回インフラ・ライフライン減災対策シンポジウムの開催

26-15 地形に残された地震痕跡データの集約と活用に関する研究小委員会

委員長 小長井一男 副委員長 大野春雄

幹事長 池田隆明

ほかに委員：9名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) 過去の地盤に関する地震災害事例の収集
- 2) データアーカイブスに関する検討

27. 原子力土木委員会

委員長 丸山久一 幹事長 松村卓郎

ほかに委員および幹事・オブザーバー：48名 委員会：3回 幹事会：2回 打合せ会：1回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の部会及び委託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 「原子力土木委員会・公開講演会「歴史に学ぶ防災論 関東大震災は語る」（H27.5.19）」開催

- 4) 「原子力土木委員会・公開講演会「リスクコミュニケーションーリスク情報の共有・意思疎通と信頼ー」(H27.11.26)」開催
- 5) 「原子力土木委員会 地中構造物の耐震性能照査高度化小委員会」活動開始、女川原子力発電所見学会(H27.11.11)開催
- 6) 「原子力土木委員会 地盤安定解析高度化小委員会」活動開始
- 7) 「原子力土木委員会 国際規格研究小委員会」活動開始
- 8) 「原子力土木委員会 断層活動性評価の高度化小委員会」活動開始
- 9) 「原子力土木委員会 津波評価小委員会 研究討論会「東北地方太平洋沖地震津波を踏まえた津波評価技術」を開催(H27.9.16)
- 10) 受注研究「屋外重要土木構造物の耐震性能照査手法の体系化に関する研究」の実施
- 11) 受注研究「地盤安定性評価手法の体系化に関する研究(その2)」の実施
- 12) 受注研究「断層活動性評価手法の体系化に関する研究」の実施
- 13) 受注研究「津波評価技術の体系化に関する研究(その6)」の実施

27-1 国際規格研究小委員会

委員長 中村 晋 幹事長 河井 正
ほかに委員：10名 WG部会：2回

- 1) 原子力関係の国際規格としてIAEA(International Atomic Energy Agency)の予算支援事業(EBP;Extra Budget Program)における規準関係種類の作成、関連する国際基準の調査

27-2 津波評価小委員会(受注)

委員長 高橋 智幸 幹事長 松山 昌史
ほかに委員および幹事・オブザーバー：53名 小委員会：5回 打合せ会：1回

- 1) 津波評価技術の体系化に関する調査研究を実施
- 2) 「津波堆積物実験見学会」開催(H27.12.25)

27-3 地盤安定解析高度化小委員会(受注)

委員長 京谷 孝史 幹事長 小早川 博亮
ほかに委員および幹事・オブザーバー：37名 小委員会：2回

- 1) 破壊進展を考慮した安定性評価、斜面崩落評価、断層変位評価の観点から、地盤安定性評価の課題を整理し、実用に耐えうる信頼性の高い地盤安定性評価手法の体系化に関する研究を実施

27-4 地中構造物の耐震性能照査高度化小委員会(受注)

委員長 前川 宏一 幹事長 松村 卓郎
ほかに委員および幹事・オブザーバー：42名 小委員会：3回 幹事会：1回

- 1) 屋外重要土木構造物の耐震性能照査の課題を整理し、実用に耐えうる信頼性の高い耐震性能照査手法の体系化に関する研究の実施
- 2) 「女川原子力発電所見学会」開催(H27.11.11)

27-5 断層活動性評価の高度化小委員会(受注)

委員長 前川 宏一 幹事長 松村 卓郎
ほかに委員および幹事・オブザーバー：26名 小委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 原子力リスク研究センター共通研究『破碎部性状等による断層の活動性評価手法の高度化に関する研究のうち「活動性評価手法の高度化に関する研究」』の検討結果について、専門家による審議を行い、破碎部性状等による断層の活動性評価手法の構築を図る

28. トンネル工学委員会

委員長 木村 宏 副委員長 赤木 寛一

幹事長 齋藤 貴

ほかに相談役：7名 委員：43名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する審議
- 2) トンネル工学に関する調査研究を実施

28-1 運営小委員会

委員長 赤木 寛一 幹事長 齋藤 貴

ほかに委員および幹事：15名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

28-1-1 ホームページ部会

部会長 木村 宏 幹事長 嶋本 敬介

ほかに委員：7名 メールにて審議

- 1) トンネル工学委員会ホームページの企画・管理を実施

28-1-2 技術交流部会

部会長 焼田 真司 幹事長 赤澤 正彦

ほかに委員および幹事：2名 部会：3回

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、「トンネル技術講演会」を企画・実施
- 2) 「トンネル工学セミナー2015 (H26.6.5 東京)」を開催
- 3) コンサルタント委員会主催の土木ふれあいフェスタ in 倉敷への協力

28-1-3 シールドトンネルDB運営部会

部会長 新井 泰 幹事長 西田 与志雄

ほかに委員および幹事：15名 メールにて審議

- 1) シールドトンネルDBの参加依頼要請、工事情報DBの募集

28-2 技術小委員会

委員長 杉本 光隆 幹事長 團 昭博

ほかに委員および幹事：13名 委員会：1回

- 1) 調査研究部会の管理、運営
- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

28-2-1 シールドトンネルにおける切掘げ技術検討部会

部会長 小西 真治 副部会長 土橋 浩

幹事長 岩波 基

ほかに委員および幹事：23名 部会：2回

- 1) 事例集集とWG活動方針についての検討
- 2) トンネル・ライブラリー「シールドトンネルの切掘げ技術について（仮称）」の執筆作業

28-2-2 山岳トンネルのリスク低減に関する検討部会

部会長 芥川 真一 幹事長 山田 浩幸

ほかに委員および幹事：35名 部会：7回

- 1) 山岳トンネルにおけるリスク低減に関する研究

28-2-3 トンネル維持管理事例に関する検討部会

部会長 小島 芳之 副部会長 砂金 伸治、小西 真治

幹事長 津野 究

ほかに委員および幹事：29名 部会：2回

- 1) 各機関が実施する維持管理の現状整理

- 2) 維持管理の視点から見たトンネルの建設技術（山岳、シールド、開削）、点検技術、補修技術の変遷の整理
- 3) 用途、工法毎の事例の収集・分析、ビジュアルな事例集の作成
- 4) 計画、点検、評価、対策、記録のポイントと留意点の整理
- 5) ライブラリーの発刊および講習会開催

28-2-4 山岳トンネルにおける施工中の建設環境問題に関する技術検討部会

部会長 進士正人 幹事長 高橋浩
ほかに委員：17名 部会：1回

- 1) 山岳トンネルの施工現場における周辺環境対応技術の施工事例等を整理し、施工現場に役立つ資料を整備する。

28-2-5 特殊トンネル工法に関する技術検討部会

部会長 長山喜則 副部会長 清水満
幹事長 澤田亮
ほかに委員：17名 部会：2回

- 1) 特殊トンネル工法の定義を施工方法等に基づき検討
- 2) トンネルライブラリーの目次案を検討（総論と各論）
- 3) 検討内容に応じた 3WG を編成（総論、エレメント、函体）
- 4) 鉄道工事事例（JR 東日本の線路下横断構造物）の紹介と討議

28-3 土木学会論文集 F1 特集号編集小委員会

委員長 土橋浩 幹事長 野城一栄
ほかに委員および委員兼幹事：18名 委員会：5回

- 1) 「土木学会論文集 F1（トンネル工学）Vol.71 No.3 特集号」、「トンネル工学報告集 Vol.25」を編纂
- 2) 「土木学会論文集 F1（トンネル工学）Vol.71 No.3 特集号」J-STAGE への掲載
- 3) 「第 25 回トンネル工学研究発表会（H27.11.26～27 東京）」を開催

28-3-1 運営部会

部会長 栗木実 幹事長 三上元弘
ほかに委員：3名 部会：1回

- 1) 「第 25 回トンネル工学研究発表会」の開催の企画・実施

28-4 示方書改訂小委員会

委員長 服部修一 幹事長 太田裕之
ほかに委員：20名 委員会：3回

- 1) 昨年度作成した総合目次構成案に沿って、各工法編で改訂版の原稿素案を作成
- 2) 国際標準への対応について WG を組織し、示方書での取り扱い方を審議

28-4-1 山岳工法小委員会

委員長 服部修一 副委員長 海瀬忍
幹事 倉持秀明
ほかに委員、オブザーバー：20名 委員会：2回

- 1) 6分科会、3WGにより、山岳工法編の改訂版原稿素案を作成

28-4-2 シールド工法小委員会

委員長 坂根良平 副委員長 関伸司
幹事長 斉藤正幸
ほかに委員、オブザーバー：18名 委員会：1回

- 1) 5分科会、2WGにより、シールド工法編の改訂版原稿素案を作成

28-4-3 開削工法小委員会

委員長 野 焼 計 史 副委員長 増 野 正 男
幹 事 石 川 善 大

ほかに委員、オブザーバー：10名 委員会：1回

- 1) 4分科会、2WGにより、開削工法編の改訂版原稿素案を作成

29. 環境工学委員会

委員長 船 水 尚 行 幹 事 長 岡 部 聡
幹事長補佐 木 村 克 輝 幹事長補佐 佐 野 大 輔

ほかに委員および委員兼幹事：40名 委員会：3回 幹事会：5回

- 1) 全国大会 研究討論会「多様化する途上国援助ー日本の環境工学はどう貢献できるかー」を実施
- 2) 「第52回環境工学研究フォーラム（H27.11.27～29 北海道大学）」を開催、論文集及び講演集を編集、作成
- 3) 土木学会論文集 G（環境）の投稿・購読の促進等
- 4) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進
- 5) ワークショップ、シンポジウム、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進、その他

29-1 論文集小委員会

委員長 船 水 尚 行 幹 事 長 岡 部 聡

ほかに委員：17名 委員会：2回

- 1) 「第52回環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集 G（環境）Vol.71, No.7（環境工学研究論文集第52巻）』及び『第52回環境工学研究フォーラム講演集』編集

29-2 表彰小委員会

委員長 船 水 尚 行 幹 事 長 岡 部 聡

ほかに委員：3名

- 1) 第52回環境工学研究フォーラムにおける各賞表彰者を選考
- 2) 土木学会論文賞および論文奨励賞に、第50回および第51回環境工学研究フォーラムでの優秀論文を推薦

29-3 海外環境教育に関する小委員会

委員長 藤 井 滋 穂

ほかに委員：1名 メールにて審議

- 1) 途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアーの実施

29-4 環境中間技術検討小委員会

委員長 楠 田 哲 也

ほかに委員：21名

- 1) 話題提供ほか

29-5 次世代下水道小委員会

委員長 船 水 尚 行 幹 事 長 岡 部 聡

ほかに委員：19名

- 1) 次世代下水道小委員会講演会「MBR技術の最前線」（H27.12.4 東京都）を開催

29-6 水インフラ更新に関する小委員会

委員長 滝 沢 智

ほかに委員：37名 メールにて審議

- 1) 水インフラの老朽化や維持管理・更新に関する諸課題を整理し、人口減少下での将来計画の策定方法、将来の水道運営におけるPPPの活用、将来の水道インフラの持続のための新技術の活用について審議

29-6 下水道資源を利活用するための技術と社会システムに関する調査検討小委員会（受注）

委員長 田中宏明 幹事 山下尚之

ほかに委員およびオブザーバー：19名 委員会：3回

- 1) 国土交通省 下水道資源の利活用を推進するための調査検討業務を受託して調査研究を実施

30. 環境システム委員会

委員長 森口祐一 幹事長 荒巻俊也

副幹事長 馬場健司

ほかに委員会顧問、委員および委員兼幹事：44名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
- 2) 「第43回環境システム研究論文発表会（H27.10.17～18 北海道大学工学部）」を開催

30-1 論文審査小委員会

委員長 松本亨 幹事長 荒巻俊也

副幹事長 馬場健司

ほかに委員および委員兼幹事：33名 委員会：2回

- 1) 「第43回環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集G（環境）Vol.71, No.6（環境システム研究論文集43巻）』及び『第43回環境システム研究論文発表会講演集』を編集

30-2 表彰小委員会

委員長 片谷教孝 幹事長 荒巻俊也

ほかに委員：3名 委員会：2回

- 1) 環境システム優秀論文賞、論文奨励賞、優秀学生発表賞、優秀ポスター賞を選考

30-3 環境評価研究小委員会

委員長 藤田壮

ほかに委員：9名

30-4 電子化小委員会

委員長 川原博満

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

30-5 環境システム体系化・出版小委員会

委員長 藤原健史

ほかに委員：10名

30-6 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 轟巻峰夫

ほかに委員：4名

- 1) (社)日本環境アセスメント協会との共催行事である第46回環境システムシンポジウム「東日本大震災復興における環境配慮」を実施

31. 岩盤力学委員会

委員長 小山俊博 副委員長 京谷孝史 砂金伸治

幹事長 森岡宏之

ほかに顧問、委員および幹事：60名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施
- 2) 国際岩の力学会（ISRM）に協力
- 3) 岩の力学連合会に協力

- 1) 査読体制の検討
- 2) 『土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 70 (2014), No. 2』への応募論文の査読

32-4 シンポジウム小委員会

委員長 森屋 陽一 副委員長 金澤 剛

ほかに委員：11名 委員会：1回 他メールにて審議

- 1) 「第40回海洋開発シンポジウム (H27.6.22～6.23 神戸市)」プログラム編成, 見学会開催他

32-5 広報小委員会

委員長 鈴木 崇之

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) メールニュース, 委員会 HP 他、広報全般に関わる提案、運営

32-6 高度数値解析ツール活用検討小委員会

委員長 川崎 浩司

ほかに委員：6名 小委員会：1回 他メールにて審議

- 1) 数値解析モデルの実務適用に向けた調査研究

32-7 津波小委員会

委員長 鈴木 崇之

ほかに委員：8名 メールにて審議

- 1) 各地域の津波対応・防災計画に関する調査研究

32-8 国際小委員会

委員長 高木 泰士

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 日・ベトナム 持続的な海洋観光開発に関するジョイントセミナーをベトナムにて開催

33. 土木情報学委員会

委員長 福森 浩史 副委員長 佐田 達典

幹事長 蒔 苗 耕 司

ほかに委員および幹事：36名 委員会：2回 運営会議：4回 幹事会：5回

他にメールにて審議

- 1) 土木情報学に関する調査研究を実施
- 2) 「第40回土木情報学シンポジウム」、CIMに関連した講演会等の開催

33-1 行事企画小委員会

委員長 上山 晃 副委員長 伊東 広敏

ほかに委員：7名 委員会：9回

- 1) 全国大会研究討論会「CIMの最新動向：米・欧の状況、日本の状況とこれから」を主催。次年度テーマについての検討
- 2) 委員会主催行事の企画・運営（土木情報学シンポジウム、講演会、講習会）

33-2 論文編集小委員会

委員長 岡本 修 副委員長 菊池 喜昭

副委員長 黒台 昌弘

ほかに委員：12名 委員会：7回 他にメールにて審議

- 1) 土木学会論文集 F3 特集号の論文査読
- 2) 土木情報学シンポジウム講演集の編集
- 3) 土木学会賞（論文賞、論文奨励賞および技術開発賞）への推薦候補選定

33-3 表彰小委員会

委員長 吉 清 孝

ほかに委員：5名 メールにて審議

- 1) 土木情報学賞の受賞候補者の選考
- 2) 土木情報学表彰内規の改正案の検討・提案
- 3) 表彰に関する事項の検討・実施

33-4 教育企画小委員会

委員長 蒔 苗 耕 司

ほかに委員：7名 委員会：4回

- 1) 土木情報学テキストの執筆および編集

33-5 情報共有技術小委員会

委員長 栢 見 周 彦 副委員長 速 水 卓 哉

ほかに委員：20名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) ウェアラブルデバイスによる情報共有の調査研究
- 2) インターネット土木用語辞書の構築
- 3) 土木遺産 AR の構築

33-6 国土基盤モデル小委員会

委員長 城 古 雅 典 副委員長 緒 方 正 剛

副委員長 藤 澤 泰 雄

ほかに委員：24名 委員会：6回

- 1) 3次元モデルの活用事例と業界の最新動向周知を目的として講演会の実施
- 2) 3次元モデルを活用したマネジメント手法の研究、提案
- 3) インフラストラクチャに関するプロダクトモデルの適用研究

33-7 センサ利用技術小委員会

委員長 福 島 博 文 副委員長 宇 野 昌 利

ほかに委員：11名 委員会：9回

- 1) センサに関するポータルサイトの構築・運用
- 2) センサ高度利用ガイドライン（案）の作成・公表
- 3) センサに関するシンポジウム・セミナーの開催

33-8 ICT 施工研究小委員会

委員長 森 博 昭 副委員長 石 田 仁

副委員長 吉 谷 幸 二

ほかに委員：48名 委員会：4回

- 1) 設計段階から施工段階に、施工段階から維持管理段階に継承されるべき情報の調査、提案
- 2) 2D、3D の適用場面を整理して、使い分けの提案
- 3) CIM および情報化施工に関する技術セミナーの開催

33-9 道路業務プロセスモデル検討小委員会

委員長 山 崎 元 也 副委員長 青 山 憲 明

ほかに委員および幹事：19名 委員会：6回

- 1) 既存道路データモデルの整理・検討
- 2) 要素情報の整理
- 3) 個々の情報のリンク方法の検討

33-10 ICCCB2016 特別小委員会

委員長 矢吹信喜 副委員長 蒔苗耕司

ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) 国際会議 ICCCB2016 の開催準備

34. エネルギー委員会

委員長 高島賢二 副委員長 福田直利

幹事長 毛利哲明

ほかに顧問、委員および幹事：28名 委員会：1回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 「平成27年度 第1回エネルギー委員会講演会（H27.9.10 東京都）」を開催
- 2) 土木学会賞（エネルギー部門）受賞記念講演会（H27.11.13 東京都）を開催

34-1 新技術・エネルギー小委員会

委員長 細川政弘

ほかに委員および幹事：9名 WG会議：1回

- 1) 高経年化水力発電所の再開発・大規模更新事例における土木技術の調査についての検討

34-2 環境技術小委員会

委員長 清水隆夫

ほかに委員および幹事：13名 委員会：2回 幹事会：1回 分科会：1回

- 1) 「エネルギーと気象工学」出版記念講演会（H27.6.24 東京都）を開催
- 2) 「エネルギーと気象工学」出版記念講演会（H27.7.24 大阪府）を開催

34-3 エネルギーインフラ輸出促進小委員会

委員長 酒井俊朗 幹事長 大友敬三

ほかに委員および幹事：40名

34-4 二酸化炭素回収・貯留(CCS)における調査・研究小委員会

委員長 石田毅

ほかに委員および幹事：10名 委員会：2回

- 1) 土木分野での CCS への取組みについての検討

34-5 低レベル放射性廃棄物・汚染廃棄物対策に関する研究小委員会

委員長 大西有三

ほかに委員および幹事：14名 WG会議：3回

- 1) 中間貯蔵施設における除去土壌等の減容・再利用についての検討

34-6 スマートシェアシティ研究小委員会

委員長 古池弘隆 幹事長 古明地哲夫

ほかに委員および幹事：17名 委員会：2回

- 1) スマートシェアシティについての検討

35. 建設技術研究委員会

委員長 足立宏美 幹事 手塚広明

ほかに委員および幹事：28名 委員会：1回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る

35-1 運営小委員会

委員長 大野俊夫 副委員長 石田修

副委員長 東野光男 副委員長 本多伸弘

ほかに委員および幹事：13名 委員会：9回

- 1) 各小委員会の運営方針の検討、連絡調整等を行う

35-2 行事企画小委員会

委員長 渡辺 巧 副委員長 山田 岳峰

ほかに委員：13名 委員会：6回

- 1) 「土木建設技術発表会 2015」(H27.11.19)の企画・開催

35-3 建設技術体系化小委員会

委員長 藤波 亘 副委員長 小林 祐樹

ほかに委員：14名 委員会：8回

- 1) ひび割れ調査技術、解体・撤去に関する調査研究を実施

35-4 建設技術 Q&A 小委員会

委員長 上谷 秀一 副委員長 伊達 峰司

ほかに委員：11名 委員会：7回

- 1) 情報化施工に関する新しい技術の調査研究を実施

35-5 国際技術交流小委員会

委員長 澤井 淳司 副委員長 上野 恭宏

ほかに委員：8名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 海外技術者との国内における交流会の企画、実施

35-6 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長 島田 曜輔 副委員長 浅井 靖史

副委員長 塩尻 大輔

ほかに委員：9名 委員会：11回

- 1) 土壌汚染に関する法・条例の整理と土壌汚染対策報告書の作成要領に関する調査検討
- 2) 東京都特別区専門研修への講師派遣

36. 建設用ロボット委員会

委員長 建山 和由 幹事長 伊藤 文夫

ほかに顧問、委員および幹事：44名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 建設分野における情報化・自動化・ロボット化に関する調査研究を実施
- 2) 社会インフラの維持管理・更新点検技術の最新動向に関する全国大会研究討論会を実施
- 3) 建設ロボット関連の学協会と「建設ロボットシンポジウム」、「建設技術フォーラム」、「港湾及び海洋土木技術者のための技術講習会」、「海上 GPS 高精度測位講習会」を共同主催、「無人化施工の作業効率向上に関する実験見学及び最新技術の紹介」を主催

36-1 幹事会

委員長 建山 和由 幹事長 伊藤 文夫

副幹事長 木川田 一弥 事務局長 池田 直広 (平成27年6月29日から)

ほかに顧問、委員および幹事：36名 幹事会：3回

- 1) 「建設用ロボット技術による災害対応および復旧・復興支援に向けた委員会提言」の具現化検討
- 2) 主催行事、共催行事の実施方針の検討および承認
- 3) 新体制及び新研究小委員会の調査研究テーマに対する意見照会

36-2 運営小委員会 (平成27年6月28日まで)

委員長 伊藤 文夫

ほかに委員：14名 委員会：3回 (幹事会、戦略企画小委員会と合同) 他にメールにて審議

- 1) 委員会、幹事会、研究小委員会の運営に関する検討および打合せの実施
- 2) 国土交通省関東地方整備局と「平成27年度 建設技術フォーラム」を企画、調整、実施

36-3 海洋技術小委員会 (平成27年6月28日まで)

委員長 泉 信也

ほかに委員：7名 委員会：メールにて審議

- 1) 海洋分野のロボット技術、情報化施工技術に関わる情報の交換と共有および調査研究を実施
- 2) 「港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会」、「海上 GPS 高精度測位講習会」、「海洋資源調査技術に関する水中音響ビデオカメラ等公開実験見学会と講演会」の企画、調整

36-4 土木技術小委員会 (平成27年6月28日まで)

委員長 北原成郎 副委員長 吉田 貴

ほかに委員：14名 委員会：メールにて審議

- 1) 土工分野を対象とした情報化施工技術、無人化施工技術、建設用ロボット技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施
- 2) 土木研究所が実施している「遠隔操作式建設ロボット操作性実験」への協力

36-5 ライフライン技術小委員会 (平成27年6月28日まで)

委員長 不在 副委員長 芝本富昭

ほかに委員：12名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) ライフライン設備の建設、点検診断、維持管理におけるロボット技術、自動化技術の普及・活用・促進に関する勉強会を毎回各社が担当し実施（会社の取り組みや新技術等の紹介を含む。奇数月に実施）
- 2) 前回発行した『ライフライン地下構造物の維持管理 ー情報化・自動化・ロボット化への展開-』の内容・紹介技術を見直す形で出版、企画を検討（新小委員会の維持管理小委員会にて再検討）

36-6 大深度地下小委員会 (平成27年6月28日まで)

委員長 関 伸司 副委員長 小汀史泰

ほかに委員：11名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 低レベル放射性物質汚染廃棄物最終処分施設「大断面シールド坑道方式構想」調査研究報告書の広報活動
- 2) 平成27年度の活動テーマについての検討

36-7 戦略企画小委員会 (平成27年6月28日まで)

委員長 池田直広

ほかに委員および幹事：7名 委員会：3回（幹事会、戦略企画小委員会と合同） 他にメールにて審議

- 1) 「建設用ロボット委員会」の組織改変に向けた検討、調査、調整を実施
- 2) 「全国大会研究討論会」、「建設用ロボット技術の紹介」の企画、調整と実施
- 3) 最新技術報告会、談話会、見学会、意見交換会等の企画、調整

36-8 次世代施工技術小委員会 (平成27年6月28日まで)

委員長 古屋 弘

ほかに委員：9名 メールにて審議

- 1) 自動化・ロボット化における、①情報化利用技術の意義、②情報化の効果、③技術・法制面を含めた施策に関する次年度テーマについて検討

36-9 HP 作成小委員会 (平成27年6月28日まで)

委員長 遠藤 健

ほかに委員：7名 委員会：メールにて審議

- 1) 各種情報のホームページへのアップ
- 2) 委員会 HP の企画および各小委員会 HP 更新状況の確認と調整を実施

36-10 維持管理小委員会（平成 27 年 6 月 29 日から）

委員長 鈴木 尊 副委員長 未 定 事務局長 芝本 富昭
ほかに委員：12 名 委員会：メールにて審議

- 1) 新たな研究小委員会としての目的について検討
 - ・土木構造物の維持管理において、必要なロボット技術は何かを議論し提案する
- 2) 具体的な活動テーマを検討
 - ・維持管理上の課題整理
 - ・課題からロボット化が望まれる技術の整理
 - ・維持管理業務に必要なロボット化の提案

36-11 建設施工小委員会（平成 27 年 6 月 29 日から）

委員長 関 伸 司 副委員長 田中 敏成 事務局長 泉 信也
ほかに委員：15 名 委員会：1 回 他にメールにて審議

- 1) SIP 次世代海洋資源調査技術（海のジパング計画）水中音響ビデオカメラ公開実験見学会と講演会の実施
- 2) 荇田港海上 GPS 高精度測位講習会の実施
- 3) 2015 年度 港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会の実施
- 4) 平成 28 年度以降の具合的活動テーマについての検討

36-12 新技術小委員会（平成 27 年 6 月 29 日から）

委員長 古屋 弘 副委員長 小林 泰三 事務局長 椎葉 祐士
ほかに委員：検討中 委員会：メールにて審議

- 1) 新たな研究小委員会としての目的について検討
 - ・建設ロボットの高度化に寄与すべく、土木以外の多分野を含め分野横断的なロボット技術の情報収集を行う
- 2) 具体的な活動テーマを検討
 - ・自動化・ロボット化における情報化利用、ロボット技術の意義、情報化の効果等の検討
 - ・現在採用途上の新技術の調査
 - ・新技術の調査（レーダー、マルチ衛生、WiFi 計測 など）
 - ・海外との情報交換

36-13 災害・事故小委員会（平成 27 年 6 月 29 日から）

委員長 北原 成郎 副委員長 藤野 健一 事務局長 吉田 貴
ほかに委員：14 名 委員会：メールにて審議

- 1) 小委員会の研究活動の方向性について審議。引き続き土木技術小委員会のテーマの土工分野を対象とした情報化施工技術、無人化施工技術、建設用ロボット技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施
- 2) 災害時のロボット適用ニーズとロボット側シーズのマッチングについての意見交換
- 3) 土木研究所が実施している「遠隔操作式建設ロボット操作性実験」への協力

37. 地盤工学委員会

委員長 後藤 聡 副委員長 勝見 武
幹事長 豊田 浩史
ほかに委員および幹事：35 名 委員会：2 回 幹事会：4 回

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施
- 2) 地盤工学に係る情報発信を目的として、「火山噴火と土砂災害」というテーマで地盤工学セミナーを開催した。
- 3) 全国大会研究討論会「頻発する土砂災害の減災に向けて ～発生メカニズムと社会的対応～」を実施
- 4) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学協会との緊密な連携をとり研究を推進する。
- 5) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図る。

6) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討する。

37-1 斜面工学研究小委員会

委員長 鈴木 素之

ほかに委員および幹事：28名 委員会：4回 副委員長 藤井 俊逸 野田 龍

- 1) 小委員会出版「実験で学ぶ土砂災害」の発行と販売促進
- 2) 全国大会研究討論会「頻発する土砂災害の減災に向けて ～発生メカニズムと社会的対応～」、火山工学研究小委員会と共同実施

37-2 火山工学研究小委員会

委員長 安養寺 信夫 副委員長 今井 博

ほかに顧問、委員および幹事：24名 委員会：2回

- 1) 御嶽山調査の実施
- 2) 全国大会研究討論会「頻発する土砂災害の減災に向けて ～発生メカニズムと社会的対応～」の実施

37-3 堤防研究小委員会

委員長 岡村 未対 副委員長 佐々木 哲也

ほかに委員、部会委員および幹事：45名 委員会4回

- 1) 各WGの活動報告及び第Ⅱ期の活動目標・計画等について
- 2) 第3回地盤工学から見た堤防技術シンポジウムについて

37-4 性能設計下での現場観測施工に関する研究小委員会

委員長 三村 衛 副委員長 岩崎 好規

ほかに委員および幹事：12名 委員会：メールにて審議

37-5 土砂動態学小委員会

委員長 松島 亘志 副委員長 田島 芳満

ほかに顧問および委員：12名 委員会：メールにて審議

38. 土木計画学研究委員会

委員長 桑原 雅夫 副委員長 赤松 隆 久保田 尚

幹事長 羽藤 英二

ほかに委員および幹事：41名 委員会：2回

- 1) 「第51回土木計画学研究発表会（春大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 2) 「第52回土木計画学研究発表会（秋大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

38-1 幹事会

幹事長 羽藤 英二

ほかに委員兼幹事：20名 幹事会：3回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討

38-2 学術小委員会

委員長 多々納 裕一 副委員長 藤田 素弘

幹事長 榊原 弘之

ほかに委員：32名 委員会：6回

- 1) 27年度第52回・28年度第54回の土木計画学研究発表会（秋大会）企画・運営
- 2) 『土木計画学研究・論文集 Vol. 32 の論文査読・編集・作成』

38-3 春大会運営小委員会

委員長 吉井 稔雄 副委員長 山本 俊行

幹事長 塩見康博

ほかに開催校委員他：7名 委員会：4回

- 1) 27年度第51回・28年度第53回土木計画学研究発表会（春大会）企画・運営

38-4 自転車政策研究小委員会

委員長 吉田長裕 副委員長 山中英生 金利昭

幹事 鈴木美緒 稲垣具志 宇佐美誠史

顧問 元田良孝 屋井鉄雄 久保田尚

他委員：公募予定 委員会：2回

- 1) 土木計画学発表会春大会 企画論文セッション、スペシャルセッションの開催
- 2) 自転車空間整備・計画事例集の更新
- 3) ワンディセミナー、フォーラムの開催
- 4) 各都市での整備検討課題への協力、助言

38-5 長期的な社会基盤政策の評価分析に関する研究小委員会

委員長 小林潔司 幹事長 小池淳司

ほかに委員：12名 委員会：5回

- 1) 社会基盤政策の影響の長期性に鑑み、工学的技術のあるべき姿、再現期間の長い世界的に伝播するようなりすの分析、世代変化に起因する諸課題などの課題に取り組む。

38-6 移動権の考え方に基づく移動環境の整備・評価に関する研究小委員会

委員長 山田稔 副委員長 横山哲

幹事長 松原淳

ほかに委員：34名 委員会：3回

- 1) 移動の権利概念整理、事業評価、居住地域と歩行空間のUD、道路交通と運転者、地域公共交通、STサービスと新しい公共交通、観光UD、事例視察・現地視察企画をテーマに分科会を設置して活動を行う。
- 2) 「アジア大都市における高齢者・障害者の移動国際セミナー」を2015年2月26日に後援・協力。

38-7 都市間旅客交通研究小委員会

委員長 奥村誠 幹事長 塚井誠人

ほかに委員および幹事：17名 委員会：4回

- 1) 需要減少期における旅客行動の不可逆性やリスク対応行動の分析方法、持続的な交通ネットワーク構造を求める最適手法、アジアレベルの航空業界や規制等の状況を踏まえた都市間交通ネットワーク計画の方法論などについて研究する。

38-8 高齢化時代のモビリティ確保を考慮した交通安全研究小委員会

委員長 宇野伸宏

ほかに委員：16名 委員会：1回

- 1) 高齢化時代において地域のモビリティの維持・増進を構築するための方法論、利用可能な技術要素について研究を行い、有効な施策について提言を行う。

38-9 持続可能かつ住みやすい都市を創るスマートロジスティクスに関する研究小委員会

委員長 谷口栄一

ほかに委員：23名 委員会：5回

- 1) 持続可能かつ住みやすい都市を創るスマートロジスティクスについてのモデル化、評価手法、マネジメント手法について研究する。

38-10 少子高齢社会における子育てしやすいまちづくり研究小委員会

委員長 大森宣暁 副委員長 谷口綾子

幹事長 青野貞康

ほかに委員：64名 委員会：4回

- 1) 子育て中の親および子どもが、地域社会で多様なライフスタイルを選択でき、生活の質向上に資する、子育てしやすいまちづくりのあり方を、都市、交通、建築、福祉、教育等、学際的な幅広い視点から総合的かつ具体的に検討する。

38-11 減災計画研究小委員会

委員長 高木朗義 幹事長 畑山満則

ほかに委員および幹事：15名 委員会：1回

- 1) 災害発生前から発災後の復旧・復興までの災害サイクルの中で被害を最小限にとどめんとする「減災」についての研究を行う。

38-12 健康まちづくり研究小委員会

委員長 秋山孝正 副委員長 谷口守

幹事長 北詰恵一

ほかに委員および幹事：28名 委員会：1回

- 1) 生涯を通して健康を実感できるまちづくり推進のため、まちづくりと健康に関わる実データ収集、分析・提示・目標設定による人々の行動への影響、エリアマネジメントのあり方などを盛り込んだ総合的な研究を進める。
- 2) 「第52回土木計画学研究発表会（秋大会）」に合わせて小委員会を開催。

38-13 地方創生と若者生活研究小委員会

委員長 張峻屹

ほかに委員：37名 委員会：2回

- 1) 2015年6月25日に石黒格准教授（日本女子大学）及び前田康博氏（鳥取県）を招き、第一回研究会を開催。
- 2) 第52回土木計画学研究発表会（秋大会）にて、小委員会兼第二回研究会を開催。

38-14 物流に関わる国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 家田仁

幹事長 柴崎隆一

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

- 1) 国際会議（T-LOG, EASTS-IRG17 など）の開催および国際的研究活動の支援

38-15 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 藤井聡 副委員長 松村暢彦

ほかに委員および幹事：31名 委員会：3回

- 1) 「日本モビリティ・マネジメント会議」の開催
- 2) ニュースレターJCOMM 通信の配信（年4回発行）

38-16 土木計画学ハンドブック出版事業運営小委員会

委員長 小林潔司

ほかに委員および幹事：4名 委員会：3回

- 1) 土木計画学に関する非常に広範囲にわたる知識の蓄えとその活用、計画力、行動力、検証力をとりまとめ、総合的な視点に立った情報を提供できる媒体として専門書「土木計画ハンドブック」を企画・出版する。

38-17 減災アセスメント小委員会

委員長 岡安章夫 多々納裕一

ほかに委員および幹事：13名 委員会：6回

- 1) 今後巨大地震の発生が想定される地域の津波に対する被害軽減（減災）に関して、「粘り強い構造」の堤防の設計概念をはじめとして、社会的公平性や経済的効率性、リスク管理等の観点から、実効的な対策を総合

的に検討する。なお、減災アセスメントは自然災害一般に関わる広い概念であり、計画学研究委員会と海岸工学委員会が共同で設置する。まずは、津波対策に焦点をあてた検討を3年間の時限つきで行っている。

- 2) 平成27年度土木学会重点研究課題に採択された。「第51回土木計画学研究発表会(春大会)」でスペシャルセッションをオーガナイズした。徳島県と海陽町で「津波防災地域づくりに関する意見交換会」を開催した。

38-18 航空交通データ活用研究会 WS

代 表 屋 井 鉄 雄

ほかに委員：9名 委員会：4回

- 1) 国交省から公開された航空機飛行軌跡データの活用方法の検討と研究の実施、また、他データとの融合可能性と今後のデータ整備方法に関する検討を行う。

39. 土木史研究委員会

委 員 長 天 野 光 一 副 委 員 長 知 野 泰 明

幹 事 長 岡 田 昌 彰 副 幹 事 長 阿 部 貴 弘

ほかに委員および幹事：19名 委員会：1回

- 1) 土木史に関する調査研究を実施

39-1 幹事会

幹 事 長 岡 田 昌 彰 副 幹 事 長 阿 部 貴 弘

ほかに幹事：12名 幹事会：2回、及びメールにて審議

- 1) 委員会の活性化方策についての検討
- 2) 今後の活動方針
- 3) 広報活動の強化策の検討

39-2 広報小委員会

委 員 長 緒 方 英 樹

ほかに常任委員および地域委員：23名 委員会：2回

- 1) 土木史フォーラムの編集
- 2) 土木史研究委員会 HP の更新
- 3) 第1回土木史サロンの企画・開催
- 4) 「立山・黒部」ゆめクラブ講演会～富山の歴史に見る私たちの暮らしと土木～ 共催企画

39-3 土木史教材小委員会

委 員 長 北 河 大 次 郎

ほかに委員：16名 メールにて審議

- 1) 土木史教育の普及や土木の正しい姿の啓発に役立てることを意図した新たな発想での教材を作成

39-4 発表小委員会

委 員 長 知 野 泰 明 幹 事 長 樋 口 輝 久

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 第35回、第36回土木史研究発表会の企画・運営

39-5 東日本大震災特別委員会

委 員 長 依 田 照 彦 幹 事 長 阿 部 貴 弘

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 文化財ドクター派遣事業の報告

39-6 戦後土木施設の歴史・文化的価値に関する調査小委員会

委 員 長 佐 々 木 葉 幹 事 長 阿 部 貴 弘

ほかに委員：8名 委員会：4回

- 1) 文化庁委託を受け、モデル分野における戦後土木施設の小史取りまとめ、及び評価軸の検討

40. 建設マネジメント委員会

委員長 福本勝司 副委員長 三百田敏夫 深澤淳志
渡邊法美
幹事長 松本直也 副幹事長 堀田昌英

ほかに顧問：8名 委員：40名 委員会：3回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発行
- 3) 「土木学会論文集F4（建設マネジメント）特集号 Vol.71 No.4」を発行
- 4) 「公共調達シンポジウム」、「社会インフラの維持管理戦略講演会」、「建設マネジメント委員会 研究成果発表会及び表彰式」、「公共土木設計施工標準請負契約約款」・「維持管理等の入札契約方式ガイドライン(案)説明会」、「地域における建設マネジメントシンポジウム」、「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催
- 5) 「全国大会研究討論会」を開催

40-1 運営小委員会

委員長 山本貴弘 副委員長 鈴木信行 喜安和秀
ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 建設マネジメント委員会主催行事、「全国大会研究討論会」の企画・運営
- 3) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援

40-1-1 インフラ PFI/PPP 研究小委員会

委員長 宮本和明 副委員長 大島邦彦 渡会英明
幹事長 内藤誠司
ほかに委員および幹事：27名 委員会：7回

- 1) インフラ関連事業への適切な PFI/PPP 導入のための技術的および制度的課題とその解決策の提案

40-1-2 公共工事発注者のあり方研究小委員会

委員長 木下誠也 副委員長 小澤一雅 福本勝司
ほかに委員：27名 委員会：9回

- 1) 海外における実態を参考にした、我が国の公共事業調達制度および発注方法のあり方の研究

40-1-3 原価管理研究小委員会

委員長 曾我典仁 副委員長 稲葉清美、正木智也
ほかに委員：10名 委員会：5回

- 1) 「土木技術者のための原価管理 問題と解説」の改訂準備

40-1-4 地域マネジメント研究小委員会

委員長 春名攻 副委員長 谷澤亮
ほかに委員：7名 メールにて審議

- 1) サステイナブルなまちづくりと地域マネジメント方法に関する実証的研究

40-1-5 環境修復事業におけるプログラムマネジメント研究小委員会

委員長 下池季樹 副委員長 三村卓
ほかに委員：6名 委員会：5回

1) 環境修復事業が企業等にとって生産的となる新しいマネジメント手法の検討とビジネスモデルの研究、提案

40-1-6 発注者としての技術公務員の役割と責務研究小委員会

委員長 野口好夫 副委員長 鈴木弘司、村岡治道

ほかに委員：25名 メールにて審議

- 1) 技術公務員の業務環境の把握、問題の整理
- 2) 公共調達制度から発生している問題の整理
- 3) 技術公務員の役割と責務の整理
- 4) 今後の改善方策についての提言

40-1-7 地方における公共工事の入札契約方式に関する研究小委員会

委員長 牧角龍憲 副委員長 福山俊弘

ほかに委員、幹事、オブザーバー：15名 メールにて審議

- 1) 優良地場建設企業存続のための、地方独自の入札契約方式のあり方に関する検討

40-1-8 建設技術力向上研究小委員会

委員長 木下賢司 副委員長 高野伸栄

ほかに委員：11名 委員会：7回

- 1) 建設生産システムと技術力の形成、継承等のあり方に関する研究

40-1-9 北海道における戦略的建設マネジメント研究小委員会

委員長 砂子邦弘

メールにて審議

- 1) 北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会における研究成果の議論と研究

40-1-10 実践的CM研究小委員会

委員長 山本幸司 副委員長 重松英造

ほかに委員：10名 委員会：2回

- 1) 実施されたCM採用事例の課題と対応策のデータ収集、分析、評価

40-1-11 プロジェクトマネジメント(PM)実用化研究小委員会

委員長 中山等

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) プロジェクトマネジメント (PM) の定義、考え方、ツールを確認し、海外のPMの現状を調査
- 2) 国内公共事業、特に維持管理業務にPMを導入する場合の具体的なメリットについて検討中

40-1-12 次世代インフラに向けた建設マネジメントに関する調査研究小委員会

委員長 成島誠一 副委員長 濱中誠司

ほかに委員：6名 委員会：1回

- 1) 世代インフラに向けた建設マネジメント手法の現状についてのレビュー
- 2) 次世代インフラに向けた建設マネジメント手法の課題と今後のあり方についての調査研究

40-1-13 公共デザインへの競争性導入に関する実施ガイドライン研究小委員会

委員長 久保田善明 副委員長 安田吾郎

ほかに委員：18名 委員会：3回

- 1) 具体的なガイドラインの作成活動を進める。ガイドラインは、「原論編（基礎理論）」、「共通編」、「実施編」、「分野別編」、「資料編」より構成される予定であり、公共事業の発注者にとって利用しやすいものを目指す。
- 2) 設計競技（デザインコンペ）に限るのではなく、プロポーザル方式や競争的対話方式、デザインビルドなど、様々な方式の中で、価格競争とは異なる“デザインの質についての競争”を導入できるような仕組みについて検

討し、ガイドラインとしてとりまとめる。

40-2 論文集編集小委員会

委員長 木下 誠也 副委員長 金子 雄一郎
幹事長 森田 康夫

ほかに委員および幹事：17名 委員会：3回

- 1) 「土木学会論文集 F4 (建設マネジメント) Vol.71 No4 特集号」の編集発刊、および事項の見直し

40-3 表彰小委員会

委員長 加藤 和彦 副委員長 木下 賢司
ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 表彰候補案件の選考と受賞者への表彰 (H27.8.3 研究成果発表会 土木学会講堂)

40-4 国際連携小委員会

委員長 渡邊 法美 副委員長 田村 哲 小橋 秀俊
幹事長 五艘 隆志

ほかに委員、顧問：10名 委員会：1回

- 1) 日本ベトナム、および日本インドネシアイジョイントセミナーの実施と、KSCE との交流

40-5 契約約款制定小委員会

小委員長 福田 昌史

ほかに委員：20名 委員会：2回

- 1) 建設事業 (土木分野) における多様な入札・契約方式に対応した契約約款

40-6-1 契約約款企画小委員会

委員長 小澤 一雅

ほかに委員：8名 委員会：10回

- 1) 作成を目指す契約約款の検討と、契約の種類、作成の範囲、作成・発刊までのプロセス等の企画

40-6-2 将来ビジョン小委員会

委員長 秀島 喬博

ほかに委員、オブザーバー：27名 委員会：7回

- 1) 建設産業に携わる産・官・学の若い世代を中心とした、将来の建設産業に求められる有り様の議論と提案

40-6-3 建設ケースメソッド普及小委員会

委員長 木下 賢司

ほかに委員：21名 委員会：6回

- 1) 地震・津波等発生時の建設分野の災害対応力に関する、ケースメソッド等の手法による育成方法の検討・提案

40-6-4 ODA 活用小委員会

委員長 小澤 一雅 副委員長 福本 勝司

ほかに委員：14名 委員会：4回

- 1) 無償工事、STEP、一般円借について、過去の工事の不調・不落の原因究明
- 2) 対応策について、具体的な今後のプロジェクトを取り上げて検討

41. コンサルタント委員会

委員長 野崎 秀則 副委員長 神田 昌幸

幹事長 高橋 秀 副幹事長 町田 聡 藤原 正明

ほかに委員および幹事：23名 委員会：2回

- 1) コンサルティングサービスのあり方、コンサルタントのブランド確立及び社会貢献を醸成するための調査・研究

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施
- 2) 「安全工学シンポジウム 2015」を幹事学会として開催

42-1 安全問題討論会実行小委員会

委員長 広兼道幸 幹事長 大幢勝利
ほかに委員：15名 委員会：1回

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営
- 2) 土木学会論文集 F6(安全問題)特集号の編集

42-2 安全工学小委員会

委員長 大幢勝利
ほかに委員：2名 メールによる審議

- 1) 「安全工学シンポジウム 2015」の OS の実施

42-3 労働災害小委員会

委員長 高野忠邦
ほかに委員：8名 メールによる審議

- 1) 建設労働災害に関する現状と対策について審議、検討

42-4 BCP小委員会

委員長 須藤英明 幹事長 大幢勝利
ほかに委員：21名 委員会：3回

- 1) BCPの実態調査、効果検証
- 2) BCP作成に関するマニュアル作成（支援方策）

42-5 土木工事の技術的安全性確保・向上検討小委員会

委員長 白木渡 幹事長 大幢勝利
ほかに委員：8名 委員会：4回

- 1) 土木工事の技術的安全性確保・向上に関するシンポジウムの開催

43. 応用力学委員会

委員長 寺田賢二郎 幹事長 紅露一寛
ほかに副幹事長、委員、地区幹事および幹事：79名 委員会：1回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第18回応用力学シンポジウム（H27.05.16～17 石川県金沢市）」を主催
- 3) 全国大会研究討論会「V&V のススメ：土木分野における数値解析の課題」を実施
- 4) 「応用力学論文賞」の実施
- 5) 「応用力学フォーラム（地区別）」を実施

43-1 幹事会・論文集編集小委員会

委員長 寺田賢二郎 幹事長 紅露一寛
ほかに委員および幹事：45名 幹事会・論文集編集小委員会：3回

- 1) 「第18回応用力学シンポジウム」の企画・運営を実施し、論文集 vol.18 を編纂

43-2 計算力学小委員会

委員長 牛島省 副委員長 岡澤重信
幹事長 紅露一寛

ほかに委員および幹事：55名 委員会：メールにて審議

43-3 応用力学ウィキペディア小委員会

委員長 吉川仁

ほかに委員および幹事：18名 メールにて審議

43-4 逆問題小委員会

委員長 吉田 郁政

ほかに顧問、委員および幹事：18名 委員会：3回

- 1) 委員会活動報告と今後の活動方針

43-5 環境・エネルギー・防災の流体力学研究小委員会

委員長 細田 尚

ほかに委員および幹事：12名 委員会：1回ほかメールにて審議

43-6 土木分野の数値解析におけるV&Vに関する小委員会

委員長 渦岡 良介 副委員長 櫻井 英行

ほかに委員および幹事：16名 委員会：1回

- 1) 数値解析に関するV&Vについて

44. 地下空間研究委員会

委員長 石垣 泰輔 副委員長 京谷 孝史

副委員長 松谷 春敏 幹事長 酒井 喜市郎

ほかに委員会顧問、委員および幹事：43名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 地下空間に関する調査・研究を実施
- 2) 「第21回地下空間シンポジウム (H28.1.22 東京都)および見学会 (H28.1.21 東京都)」を開催
- 3) 「現場見学会」 (H27.6.19 東京都)を開催 (地下空間活用研究会との共催)
- 4) 第9回夏休み親子見学会：関東 (H27.7.25 千葉)を開催

44-1 計画小委員会

委員長 西田 幸夫 副委員長 松谷 春敏

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

- 1) 地下空間に係る計画のあり方を検討することを目的とし、「都市のリノベーションにおける地下空間の果たす役割」、「地下空間計画における防災・減災のあり方」をテーマに研究活動を実施

44-2 防災小委員会

委員長 中山 学

ほかに委員および幹事：25名 委員会：4回

- 1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施
- 2) 「第1回 地下空間の防災・減災セミナー 地下浸水とその課題-東京・名古屋・京都・大阪を事例として-」 (H27.10.30 東京都)を開催
- 3) 「第2回 地下空間の防災・減災セミナー 対策とその課題-大阪・神戸を事例として-」 (H28.3.5 大阪府)を開催

44-3 心理小委員会

委員長 石田 敏郎

ほかに委員および幹事：24名 委員会：5回

- 1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討

44-4 維持管理小委員会

委員長 木村 定雄 副委員長 森山 守

ほかに委員および幹事：37名 委員会：5回 WG会議：7回

- 1) アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理システムに関する調査研究を実施
- 2) 「地下構造物のアセットマネジメント-導入に向けて-」ライブラリー出版、および同講習会開催 (H27.3.13)

44-5 シンポジウム表彰委員会

委員長 土門 剛 幹事長 馬場 康之

ほかに委員および幹事：7名 委員会：2回

- 1) 「第20回地下空間シンポジウム」における論文賞、論文奨励賞、講演優秀賞、講演奨励賞の選考

44-6 シンポジウム実行委員会

委員長 横山 正則 副委員長 粕谷 太郎

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：15名 委員会：8回

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第21巻」の作成
- 2) 「第21回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

45. 地球環境委員会

委員長 市川 陽一 副委員長 河村 明

幹事長 津旨 大輔 副幹事長 坪野 考樹

ほかに委員会顧問、委員、特別委員、特任幹事および幹事：28名 委員会：3回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「第23回地球環境シンポジウム(H26.9.2~4 北海道大学)」を開催し、『土木学会論文集G(環境)Vol.71,No.5(地球環境研究論文集第23巻)』および『第23回地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニュースレター「Earth & Forest」の編集、発行：1回
- 4) 委員会規則・小委員会規則の改定

45-1 表彰小委員会

委員長 松下 潤

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 地球環境委員会賞の選考

45-2 地球環境研究論文集編集小委員会

委員長 市川 陽一 幹事長 坪野 考樹

ほかに委員：24名

- 1) 土木学会論文集G(環境)Vol.71,No.5(地球環境研究論文集第23巻)の編集、発行(年1回)

45-3 地球環境シンポジウム実行小委員会

委員長 村尾 直人 幹事長 山田 朋人

ほかに委員および幹事：7名

- 1) 地球環境シンポジウム開催に関する企画・運営
- 2) 一般公開シンポジウムおよび水文水資源学会との共催シンポジウムに関する企画・運営

45-4 政策研究小委員会

委員長 荒巻 俊也 幹事長 宮本 喜和

ほかに委員：21名 委員会：1回

- 1) 一般公開シンポジウムに関する企画・運営

45-5 シンポジウム論文検討小委員会

委員長 市川 陽一 幹事長 坪野 考樹

ほかに委員：10名 メールにて審議

- 1) 地球環境シンポジウムのあり方の見直し
- 2) 土木学会論文集G(環境)特集号(地球環境研究論文集)の投稿要領と査読方法の見直し
- 3) 表彰規定の見直し

45-6 気候変動の影響と緩和・適応方策小委員会

委員長 松下 潤 幹事長 豊田 康嗣

ほかに委員および幹事：18名

- 1) 会長からの要請である調査研究テーマ「気候変動の影響と緩和・適応方策」の検討
- 2) 「気候変動への適応・緩和策」和文および英文パンフレットの製作
- 3) 一般公開シンポジウム「土木分野における適応に向けた気候変動研究の将来展望」に関する企画

46. 景観・デザイン委員会

委員長 北村 眞一 幹事長 重山 陽一郎

ほかに委員および幹事：25名 委員会：2回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

46-1 幹事会

幹事長 重山 陽一郎

ほかに幹事：11名 委員会：2回

- 1) タスクの検討
- 2) 委員会の活性化方策についての検討

46-2 デザイン賞選考小委員会

委員長 齋藤 潮

ほかに委員・主査・幹事：15名 委員会：4回 幹事会：3回

- 1) デザイン賞の選考
- 2) デザイン賞授賞式の開催

46-3 景観・デザイン研究編集小委員会

委員長 関 文夫

副委員長 出村 嘉史 中村 泰広

ほかに委員・オブザーバー：21名 委員会：5回

- 1) 第11回景観・デザイン研究発表会の開催

47. 舗装工学委員会

委員長 川村 彰 副委員長 上浦 正樹

幹事長 島崎 勝

ほかに委員および幹事：39名 委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 舗装工学に関する調査研究活動を行う
- 2) 舗装工学ライブラリーの発刊

47-1 路面性状小委員会

委員長 川村 彰 幹事長 藤原 栄吾

ほかに委員：28名 委員会：3回 幹事会：1回

- 1) 舗装機能の評価法改訂についての検討

47-2 舗装構造小委員会

委員長 松井 邦人 幹事長 東 滋夫

ほかに委員および幹事：17名

47-3 舗装と環境に関する小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 岩間 将彦

ほかに委員：23名 委員会：4回 分科会：1回

- 1) 舗装工学ライブラリー12「道路交通振動の評価と対策技術」に関する講習会（H27.12.17 東京都）を開催

47-4 舗装工学論文集編集小委員会

委員長 秋葉 正一 幹事長 加納 陽輔

ほかに委員：10名 委員会：5回

- 1) 「第20回舗装工学講演会（H27.12.10～11 石川県）」を開催
- 2) 土木学会論文集E1（舗装工学）Vol.71, No.3の編集

47-5 企画・運営小委員会

委員長 姫野賢治

ほかに委員：15名

47-6 舗装標準示方書改定小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 阿部長門

ほかに委員：43名 委員会：3回

- 1) 舗装標準示方書の改訂に関する講習会（H27.10.6 東京都）を開催
- 2) 舗装標準示方書の改訂に関する講習会（H27.11.6 北海道）を開催
- 3) 舗装標準示方書の改訂に関する講習会（H27.11.26 福岡県）を開催

47-7 舗装材料小委員会

委員長 関根悦夫 幹事長 村山雅人

ほかに委員：17名 委員会：4回

- 1) 舗装工学ライブラリー13a、13bに関する講習会（H27.11.30 北海道）を開催
- 2) 舗装工学ライブラリー13a、13bに関する講習会（H27.12.14 福岡県）を開催
- 3) 舗装工学ライブラリー13a、13bに関する講習会（H27.12.21 東京都）を開催

47-8 舗装教育小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 田口仁

ほかに委員：13名

47-9 国際舗装技術交流小委員会

委員長 姫野賢治 幹事長 島崎勝

ほかに委員：19名 委員会：1回

- 1) 第8回日中舗装技術ワークショップ開催について検討

47-10 重荷重舗装小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 川名太

ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) 重荷重舗装に係わる課題や問題点の検討

47-11 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 梶尾聡

ほかに委員：39名 委員会：2回 分科会：8回

- 1) 設計、材料・施工、供用性・維持管理、示方書改定の4分科会を設置し、活動

47-12 寒冷地舗装小委員会

委員長 武市靖 幹事長 丸山記美雄

ほかに委員：19名

47-13 歩行者系舗装小委員会

委員長 國井洋一 幹事長 青木政樹

ほかに委員：9名 委員会：1回

- 1) 弾力性評価、すべり抵抗性評価、平坦性評価、総合評価の4分科会を設置し、活動

47-14 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原篤 幹事長 島崎勝

ほかに委員：19名 委員会：3回

- 1) 舗装工学ライブラリーの発刊に向けての検討

47-15 舗装マネジメント小委員会

委員長 七五三野茂 幹事長 井原務

ほかに委員：24名 委員会：3回 分科会：1回

- 1) 舗装工学ライブラリーの発刊に向けての検討

47-16 ブロック系舗装小委員会

委員長 竹内 康 幹事長 中原 大磯

ほかに委員：25名 委員会：1回

- 1) 舗装工学ライブラリー「ブロック系舗装の適用性と技術の標準（仮）」の発刊に向けての検討

48. 複合構造委員会

委員長 奥井 義昭 副委員長 西崎 到

幹事長 滝本 和志

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：57名 委員会：2回 幹事会：6回

- 1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究
- 2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新
- 3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信
- 4) 研究成果の報告・普及のため、講習会等の開催

48-1 シンポジウム小委員会

委員長 松本 高志 幹事長 大久保 宣人

ほかに委員および幹事：8名 委員会：5回

- 1) 第6回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウムの企画
- 2) 第11回複合・合成構造の活用に関するシンポジウムの準備と運営
- 3) 建築学会との連携

48-2 国際連携小委員会

委員長 奥井 義昭 幹事長 長井 宏平

ほかに委員：2名 メールにて審議

- 1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携

48-3 選挙管理小委員会

委員長 滝本 和志

ほかに委員：2名

- 1) 委員長選挙の準備と実施

48-4 学会賞推薦選考小委員会

委員長 奥井 義昭

ほかに委員：14名 メールにて審議

- 1) 土木学会各賞等の候補選考と推薦

48-5 土木学会論文集特集号編集小委員会

委員長 島 弘

ほかに委員および幹事：9名 委員会：3回

- 1) 土木学会論文集特集号掲載に向けた編集活動

48-6-1 複合構造標準示方書小委員会

委員長 渡辺 忠朋 幹事長 齊藤 成彦

ほかに委員および幹事：52名 委員会：5回 部会・WG:16回程度

- 1) 講習会開催、技術的検討課題の抽出と検討

48-6-2 複合構造の基礎に関する書籍作成小委員会

委員長 大山 理 幹事長 葛西 昭

ほかに委員および幹事：4名 委員会：1回

- 1) 「基礎からわかる複合構造(第2版)―理論と設計―」を発売する

48-7 各種ずれ止めの性能照査のための評価方法研究小委員会

委員長 古内 仁 幹事長 高橋 良輔

ほかに委員：8名 委員会：3回

- 1) ずれ止めに求められる性能に寄与する影響因子の整理
- 2) 影響を取り入れたせん断力-ずれ変位関係，せん断耐力式の構築，照査法の提案
- 3) 次期改定の複合構造標準示方書への提案

48-8-1 複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会

委員長 斉藤 成彦 幹事長 渡辺 健

ほかに委員、オブザーバー：15名 委員会：5回

- 1) 非線形数値解析結果を利用した、各種合成部材の耐荷メカニズム解析の検討

48-8-2 構造物の更新・改築技術に関する研究小委員会

委員長 葛西 昭 幹事長 滝本 和志

ほかに委員：24名 委員会：3回

- 1) 構造物の更新・改築技術に関する調査研究

48-8-3 維持管理を考慮した複合構造の防水・排水に関する調査研究小委員会

委員長 大西 弘志 幹事長 谷口 望

ほかに委員：13名 委員会：1回

- 1) 防水・排水技術における維持管理（更新）についての現状調査
- 2) 更新を含めた防水・排水デバイスの性能評価手法の検討
- 3) トリプルコンタクトポイントにおける防水システム性能評価手法の構築

48-9 鋼コンクリート合成床版設計・施工指針作成小委員会（受託）

委員長 杉浦 邦征 幹事長 大山 理

ほかに委員、幹事：32名 委員会：1回 幹事会3回 WG部会：3回

- 1) 鋼コンクリート合成床版の設計・施工指針（案）の検討・策定
- 2) 「鉄道総合技術研究所」見学会（H27.8.17）
- 3) 「圏央道 飯沼川高架橋上部その1工事」現場見学会（H27.11.27）

49. 木材工学委員会

委員長 本田 秀行 副委員長 吉田 雅穂

幹事長 沼田 淳紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：21名 委員会：2回

- 1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的調査研究事業の実施
- 2) 研究開発活性化交流のための第14回木材利用研究発表会、および、全国大会における共通セッションの主催
- 3) 木材利用技術の周知拡大のための全国大会にける研究討論会の主催
- 4) 各地方における木材利用研究会および他学会委員会との連携研究の対応・推進
- 5) 木材利用についての提言の骨子作成準備

49-1 横断的研究会

委員長 今村 祐嗣

ほかに委員、幹事、オブザーバー：21名 委員会：2回

- 1) 3学会連絡調整
- 2) 第6回木材利用シンポジウム開催，第7回木材利用シンポジウム開催準備

49-2 運営小委員会

委員長 今村 祐嗣 副委員長 石田 修
幹事長 沼田 淳紀

ほかに委員、オブザーバー：15名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 調査研究の促進、小委員会および地方研究会間の調整.
- 2) 研究会の方向性の検討、提言およびマニュアル作成の準備.
- 3) 全国大会研究討論会・部門セッション計画開催
- 4) 林野庁主催関係学会懇談会への参画
- 5) 鉄道施設木材利用に関するシンポジウム開催

49-3 CO2 収支評価研究小委員会

委員長 外崎 真理雄

ほかに委員、オブザーバー：10名 委員会：0回 他にメールにて審議

- 1) 土木における木材利用に関する規制及び規準類の調査
- 2) 木材利用した場合の CO₂ 削減効果および貯蔵効果の検討

林野庁・環境省「木材利用推進省エネ・省 CO2 実証事業」土木分科会に協力

49-4 道路付帯構造物に関する研究小委員会

委員長 加藤 英雄 副委員長 石田 修

ほかに委員、幹事、オブザーバー：14名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) 道路関連施設および設備に関する木材利用設計法および事例収集
- 2) 「これからの遮音壁について考える」公開シンポジウムの開催
- 3) 「これからの遮音壁について考える」現地検討会の開催

49-5 地中使用木材の長期耐久性の事例研究小委員会

委員長 原 忠 副委員長 桃原 郁夫

ほかに委員、オブザーバー：27名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 地中使用木材の長期使用実績調査と取りまとめ、情報発信
- 2) 地中使用木材の健全性調査の手引き（案）の作成
- 3) 土木使用木材を対象としたピロディン一斉試験の実施（複数機関が参画）と学術論文への投稿

49-6 木橋研究小委員会

委員長 佐々木 貴信 幹事長 荒木 昇吾

ほかに委員、幹事：20名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 木橋の維持管理に関する調査研究
- 2) 木橋の設計事例や維持管理の事例集のとりまとめ
- 3) CLT 床版を用いた橋梁補修工法に関する研究

49-7 論文集編集小委員会

委員長 後藤 文彦

ほかに委員：7名 委員会：9回（メールにて審議）

- 1) 第 14 回木材利用研究発表会の実施
- 2) 木材利用研究論文報告集 14 の発行
- 3) 第 15 回木材利用研究発表会の準備
- 4) 木材利用研究論文報告集への査読部門導入の検討

49-8 治山・治水構造物に関する研究小委員会

委員長 野田 龍

ほかに委員、幹事、オブザーバー：9名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 木製治山構造物の技術指針の策定
- 2) 全国的な木製治山治水施設の腐朽度実態調査方法の検討

49-9 木材利用マニュアル作成小委員会

委員長 本田 秀行 副委員長 沼田 淳紀
幹事長 末次 大輔

ほかに委員：11 委員会：4回

- 1) 土木における木材利用の入門書出版企画の検討
- 2) 上記書籍の内容構成の作成

50. 土木学会論文集編集委員会

委員長	大津 宏 康	副委員長	佐藤 慎 司
幹事長	戸田 祐 嗣		
英文論文集編集委員長	高橋 章 浩	電子化委員長	吉田 秀 典
A1分冊委員長	山口 栄 輝	A2分冊委員長	東平 光 生
B1・B2・B3分冊合同委員長	立川 康 人	C分冊委員長	中野 正 樹
D1分冊委員長	伊藤 登	D2分冊委員長	知野 泰 明
D3分冊委員長	奥村 誠	E1分冊委員長	秋葉 正 一
E2分冊委員長	二羽 淳一郎	F1分冊委員長	真下 英 人
F2分冊委員長	土門 剛	F3分冊委員長	岡本 修
F4分冊委員長	滑川 達	F5分冊委員長	花岡 伸 也
F6分冊委員長	北條 哲 男	G分冊委員長	河村 明
H分冊委員長	宮本 仁 志		

ほかに幹事長：18名 副委員長：2名 副幹事長：3名 幹事：24名 委員：174名
編集調整会議：4回 同拡大幹事会：4回 各分冊編集小委員会：46回

- 1) 土木学会論文集 A1～H Vol.71(2015年4月～2015年12月)とVol.72(2016年1月～2016年3月)の通常号、ならびに2013年1月より発刊した土木学会英文論文集 (Journal of JSCE) Vol.3(2015年4月～2015年12月)とVol.4(2016年1月～2016年3月)を編集し、オンラインジャーナル(J-STAGE)にて発行・公開。また、特集号についても掲載のための編集作業が可能となったものを発行・公開した。
- 2) 土木学会論文集通常号の2015年の掲載件数は217件、2,776頁。Journal of JSCEの年間掲載件数は26件、327頁。さらに、特集号について年間で15タイトル(1,336件)を掲載した。

51. 東日本大震災復興支援特別委員会

委員長 廣瀬 典 昭 副委員長 前川 宏 一
幹事長 大内 雅 博

ほかに委員：10名 委員会：1回

- 1) 東日本大震災に対するこれまでの成果とその活用、残された課題と対応方向の検討
- 2) 汚染水への対応、復興研究、放射性汚染廃棄物対策、の3つの特定テーマ委員会を継続
- 3) 東日本大震災5周年シンポジウム (H28.03.01～02 東京都港区)」を開催

【出版部門】

52. 出版委員会

委員長 水鳥 雅 文 幹事長 松本 吉 英

ほかに委員および幹事：25名 委員会：6回 幹事会：7回 ヒアリング調査：1回

- 1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理。
- 2) 創立 100 周年記念出版物および東日本大震災合同調査報告の管理。
- 3) 平成 27 年度中に刊行した主な出版物は別表のとおり

52-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大倉一郎 副委員長 松本修一
幹事長 荒川昭治
ほかに 委員兼幹事：1名 部門担当幹事：6名 委員：12名
委員会：開催せず

- 1) 「土木製図基準 2009 年改訂版」のアフターケア

52-2 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大林成行
ほかに 委員：6名 委員会：開催せず

- 1) 「測量実習指導書 2007 年版」のアフターケア

53. 日本土木史編集特別委員会

委員長 篠原修 幹事長 中井祐
ほかに委員、委員兼幹事：55名 委員会：0回 幹事会：0回 打合会：1回

- 1) 各部会の進捗状況の確認。

【情報資料部門】

54. 土木図書館委員会

委員長 小野田滋 幹事長 今尚之
ほかに委員：14名 委員会：3回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 科学研究費助成事業（科研費）の経過報告と次年度申請に向けての検討
- 2) 図書館活動の広報の検討、学会誌への広告掲載の実施
- 3) 東日本大震災アーカイブサイトの構築・運用（2011.12 運用開始）
- 4) オンライン土木博物館（ドボ博）の開館に向けた検討
- 5) 土木デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援
- 6) 図書館の将来像検討
- 7) 全国大会期間中の『土木と文明』の発行および関連パネル展示の開催

54-1 情報検索支援システム研究小委員会

委員長 野末道子
ほかに委員：7名 委員会：1回 メール審議

- 1) 外部資金獲得（科研費 600 万円）に基づく東日本大震災アーカイブサイト（GIS 表示システム等）構築作業
- 2) NDL 東日本大震災アーカイブ「ひなぎく」とのデータ連携の実施
- 3) 図書館情報検索システムの利活用検討
- 4) 他の図書館検索システムとの連携機能の検討

54-2 図面資料研究小委員会

委員長 藤澤泰雄
ほかに委員：29名 HP オブザーバー4名 委員会：2回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議，現地調査6回

- 1) 外部機関で保有するデジタル化対象図面の調査
- 2) デジタル化の対象範囲の調査・検討

3) 外部資金獲得（科研費 400 万円）に基づく、図面の調査及びデジタル化作業

54-3 選書小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：2名 メール審議

1) 選書の検討

54-4 近代資料収集小委員会

委員長 松浦 茂樹

ほかに委員：8名 メール審議

1) 資料収集計画の検討

54-5 図書館連携小委員会

委員長 江口 知秀

ほかに委員：9名 オブザーバー：15名 メール審議

1) 専門図書館間連携についての検討

54-6 ドボ博小委員会

委員長 北河 大次郎

ほかに委員：8名 委員会：13回、メール審議

1) オンライン博物館『土木博物館』（略称：ドボ博）のプレオープン

55. 土木技術映像委員会

委員長 大野 春雄 副委員長 姫野 賢治

副委員長 相場 淳司 副委員長 榊山 清人

幹事長 平野 隆 副幹事長 東上床 かよ子

ほかに委員・委員兼幹事：26名 顧問：5名

委員会：5回 幹事会：1回 選定審査会：2回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイト（映像収集公開プロジェクト）の映像情報収集とシーン分析についての検討
- 2) 映画会（イブニングシアター、全国大会）の開催
- 3) 「土木学会選定映画」応募作品の審査
- 4) 全国大会研究討論会の開催
- 5) 映像作品の教育場面等への活用検討・市民講座の実施
- 6) 土木貴重映像の発掘・調査

55-1 映像作品選定小委員会

委員長 上岡 弘和

ほかに委員：10名 小委員会：3回

- 1) 「選定審査会」の運営
- 2) イブニングシアターの企画・運営
- 3) 土木貴重映像の評価方法に関する検討

55-2 映像アーカイブス小委員会

委員長 高橋 宏行

ほかに委員：7名 小委員会：1回 メール審議

- 1) 選定映像作品 DB の仕様検討
- 2) 土木図書館における映像作品所蔵状況の確認

55-3 映像資料調査小委員会

委員長 渋沢 重彦

ほかに委員：7名 小委員会：3回 メール審議

- 1) 貴重映像の発掘調査活動の実施と手法の検討
- 2) 昭和15年秋田男鹿地震、関東大震災映像をはじめとする貴重映像発掘に関する検討・調査

56. 東日本大震災アーカイブ特別委員会(平成27年6月まで)

委員長 山口 登 美 男

副委員長 小野 田 滋 副委員長 大野 春 雄

ほかに委員：11名

- 1) 東日本大震災アーカイブサイトの維持・拡充と情報収集活動の検討
- 2) 外部資金(科研費)に基づくデータ整備作業の実施

【総務部門】

57. 表彰委員会

委員長 廣瀬 典 昭 副委員長 熊本 義 寛

功績賞主査 甲 村 謙 友 技術賞主査 田 中 仁

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバー：29名

方針策定会議：1回 委員会：1回 主査幹事会：2回 技術賞候補内容説明会：1回

- 1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考
- 2) 土木学会賞受賞候補の決定

57-1 環境賞選考委員会

委員長 水 鳥 雅 文 副委員長 森 北 佳 昭

幹事長 鵜 崎 賢 一

ほかに委員および幹事：28名

委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 環境賞候補の選考方針の決定

57-2 論文賞選考委員会

委員長 大 津 宏 康 副委員長 松 原 雄 平

幹事長 岡 田 智 秀

第I部門主査 北 原 武 嗣 第II部門主査 水 谷 法 美

第III部門主査 京 谷 孝 史 第IV部門主査 秋 山 孝 正

第V部門主査 添 田 政 司 第VI部門主査 岩 原 廣 彦

第VII部門主査 藤 田 壮

ほかに副主査、委員および幹事：46名

委員会：2回 主査・幹事会：3回 幹事会：1回

- 1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞候補の選考

57-3 吉田賞選考委員会

委員長 丸 山 久 一 副委員長 梅 原 秀 哲

幹事長 久 田 真

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回 小委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞受賞候補者の選考

57-4 田中賞選考委員会

委員長 二 羽 淳 一郎 副委員長 山 田 均

幹事長 松 本 泰 尚

ほかに委員および幹事：23名

委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 田中賞（業績・論文・作品の3部門）候補の選考

57-5 技術開発賞選考委員会

委員長 小島芳之 副委員長 八木恵治

幹事長 西岡英俊

ほかに委員および幹事：18名

委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 技術開発賞候補の選考

57-6 出版文化賞選考委員会

委員長 五十畑弘 副委員長 渡邊弘子

ほかに委員：11名 委員会：4回

- 1) 出版文化賞候補の選考

57-7 国際貢献賞選考委員会

委員長 藤野陽三 副委員長 山川朝生

ほかに委員および幹事：12名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 国際貢献賞、国際活動奨励賞および国際活動協力賞候補の選考

57-8 技術功労賞選考委員会

委員長 土倉泰 副委員長 佐村維要 峯岸邦夫

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 技術功労賞候補の選考

58. 土木学会選奨土木遺産選考委員会

委員長 小林一郎 幹事長 阿部貴弘

ほかに委員、支部委員および幹事：9名 委員会：1回

- 1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

59. 役員候補者選考委員会

委員長 中井雅彦

ほかに委員：100名

59-1 基本方針等策定部会

部会長 中井雅彦

幹事 大野浩 見坂茂範 古関潤一

ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

- 1) 土木学会役員候補者の選考

60. 名誉会員候補者選考委員会

委員長 甲村謙友

ほかに委員：5名 オブザーバ：3名

- 1) 名誉会員候補者の選考

61. 定款委員会

61-1 規則等検討部会

62. 倫理・社会規範委員会

委員長 廣瀬典昭 幹事長 皆川勝

ほかに委員、幹事およびオブザーバ：20名 委員会：1回

- 1) 小委員会およびWG活動全体の総括

62-1 企画運営小委員会

委員長 皆川 勝 幹事長 丸山 信

副幹事長 柴田 尚規

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：9名

- 1) 倫理規定の改定のサポート
- 2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

62-2 教育小委員会

委員長 秀島 栄三 幹事長 本多 伸弘

ほかに委員、幹事：9名 委員会兼幹事会：3回

- 1) 倫理問題の実態調査
- 2) 技術者倫理教育の教材開発
- 3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

62-3 倫理規定教材作成部会

主査 皆川 勝 幹事長 本多 伸弘 丸山 信

ほかに委員、幹事：5名 部会：4回

- 1) 「土木技術者の倫理を考える～3.11と土木の原点への回帰」の編集・発行

63. 全国大会委員会

委員長 横田 弘 幹事長 三城 健一

ほかに委員および幹事：25名 委員会：1回 拡大幹事会：2回 幹事会：1回

- 1) 全国大会に関する検討

63-1 企画小委員会

- 1) 全国大会のあり方検討
- 2) 広報活動

63-2 運営小委員会

幹事会：2回

- 1) 全国大会の実務運営に代わる検討
- 2) 収支構造の検討

63-3 学術小委員会

幹事会：1回

- 1) 年次学術講演会の実施に関する事項

64. 社会インフラ維持管理・更新の重点課題検討特別委員会

委員長 橋本 鋼太郎 副委員長 鈴木 基行

幹事長 波津 久 毅彦

ほかに委員：26名 委員会：2回 委員会以外の会議：12回

- 1) 社会インフラの維持管理・更新に関する土木学会の取組み戦略、特に分野横断的な取組みを推進
- 2) 「社会インフラメンテナンス学」テキストブックの編纂に関する検討
- 3) 「社会インフラメンテナンス学 I 総論編・II 工学編」の発刊
- 4) 「社会インフラメンテナンス学 I 総論編・II 工学編」発刊記念講習会の企画・実施

【会員・支部部門】

65. フェロー審査委員会

委員長 森北佳昭

ほかに委員：11名 委員会：メール審議 6回

- 1) フェロー会員候補の選考

【技術推進機構】

66. 継続教育実施委員会

委員長 竹村次郎 幹事長 尾高義夫

ほかに委員および幹事：9名 委員会：0回 幹事会：4回

- 1) 「建設系 CPD 協議会」活動の支援
- 2) CPD 記録・登録システムの活用促進
- 3) 制度の活性化方策の検討
- 4) eラーニング試行および CPD アンケート実施

66-1 継続教育教材作成小委員会

委員長 佐々木寿朗

ほか委員：6名 委員会：0回

- 1) 新しい継続教育教材の検討・作成
- 2) 「土木技術者の倫理」講習会の実施

67. 土木学会土木技術者資格委員会

委員長 二羽淳一郎 幹事長 鈴木雅行

ほかに委員：9名 幹事：4名 委員会：4回 幹事会7回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者及び2級土木技術者資格審査合格者の理事会推薦者の確認
- 3) 制度改善のアクションプランの検討・実施
- 4) 国土交通省民間資格公募への対応の検討

67-1 特別上級土木技術者資格小委員会

委員長 前川秀和

幹事長 内藤英晴

ほかに委員：9名 幹事：11名 委員会：2回 審査会：1回

- 1) 特別上級土木技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級土木技術者資格審査（口頭試問）の実施

67-2 上級土木技術者資格小委員会

委員長 北詰昌樹

幹事長 信田佳延

ほかに委員：21名 幹事：22名 委員会：7回 審査会：1回

- 1) 上級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

67-3 1級土木技術者資格小委員会

委員長 竹田宣典

幹事長 白旗弘実

ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：6回 審査会：1回

- 1) 1級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 1級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

67-4 2級土木技術者資格小委員会

委員長 藤田正治
幹事長 松本幸正

ほかに委員：6名 委員会：2回 打合せ会：1回

- 1) 2級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 土木技術検定試験の実施

68. 技術者登録委員会

委員長 森地茂

69. 技術評価制度検討委員会

委員長 前川宏一

ほかに委員：10名 幹事：4名

- 1) 技術評価依頼受注の諾否の審議
- 2) 評価対象技術の技術評価結果の審議

69-1 超高強度繊維補強コンクリート（UFC）道路橋床版に関する技術評価委員会（受注）

委員長 二羽淳一郎

ほかに委員：4名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

69-2 円筒コンクリート構造物用PC鋼材定着具「H型アンカー」に関する技術評価委員会（受注）

委員長 二羽淳一郎

ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

70. 技術開発推進委員会

委員長 西村昭彦

71. ISO対応特別委員会

委員長 横田弘 副委員長 杉山俊幸
幹事長 木幡行宏

ほかに委員兼幹事：12名 委員：36名 顧問：2名 委員会：1回

- 1) 土木関連分野のISO活動の基本的方針の検討
- 2) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 3) 土木関連分野のISOおよびCENに関する情報収集、管理および提供
- 4) 土木分野に多大に影響する新たなISOでの専門委員会（TC）の設置に対応するための検討
- 5) その他ISOに関する活動（ISOミシンボジウム開催、H28.1.27、H27.2.17、土木ISOセミナー開催、H28.3.14）

71-1 情報収集小委員会

委員長 長井宏平

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 土木ISOジャーナルの発行
- 2) 土木関連ISO規格のモニタリング
- 3) ISO規格関連情報の収集

71-2 港湾の国際規格動向調査小委員会

小 委 員 長 松 井 謙 二

ほかに委員：4名 委託側委員：2名 委員会：1回

- 1) 国総研「土木構造物を対象とした国際基準要件調査」(受注)
- 2) 「土木ISOセミナー・国際規格の動向と次期港湾基準の国際化・国際展開に向けて」講演会開催 (H28.3.14)

72. 実践的 ITS 研究委員会 (受注)

委 員 長 家 田 仁 副 委 員 長 熊 谷 靖 彦

幹 事 長 清 水 哲 夫

幹事会：3回

- 1) 「都市・地域交通における防災・減災機能の向上にも資するITS技術に関する研究」(受注)
- 2) 「ITSミニシンポジウム」(第1回「まちづくりとITS」H27.12.7、第2回「道路事業にあらたな指標・評価は必要なのか」H28.1.5：いずれも東京都)の開催
- 3) ITSシンポジウム「求められる道路と交通の進化～ITSは切り札となるか?～」(H28.1.19：東京都)の開催

73. 垂井高架橋モニタリング評価委員会(受注)

委 員 長 鎌 田 敏 郎 幹 事 長 国 枝 稔

ほかに委員：8名 協力委員：2名 オブザーバー：2名 委員会：1回 打合せ：1回

- 1) 和歌山県橋本道路垂井高架橋かし修補工事における供用後のモニタリング計測および評価

74. 岩盤タンク等地下構造物の維持管理技術に関する調査検討委員会(受注)

委 員 長 小 島 圭 二

ほかに委員：6名 委託側委員：4名 オブザーバー：1名 委員会：2回

- 1) 岩盤タンク等地下構造物の維持管理技術に関する調査検討

74-1 岩盤タンクの健全性評価技術に関する調査検討小委員会

委 員 長 西 垣 誠 幹 事 長 下 茂 道 人

副 幹 事 長 細 谷 真 一 副 幹 事 長 山 本 拓 治

ほかに委員：5名 委員兼幹事：12名 委託側委員：7名 オブザーバー：1名

委員会：4回 幹事会：9回 コアメンバー会議：10回 現地調査：2回

- 1) 岩盤タンクの健全性評価技術に関する調査検討

74-2 安全性工学手法による施設の安全性検討小委員会

委 員 長 三 宅 淳 巳 幹 事 長 笠 井 尚 哉

ほかに委員：5名 委託側委員：9名 オブザーバー：1名

委員会：4回 現地調査：1回

- 1) 安全性工学手法による原油地下備蓄施設の安全性検討

75. 技術者教育プログラム審査委員会 (受注)

委 員 長 中 出 文 平 副 委 員 長 廣 瀬 壮 一

幹 事 長 峯 岸 邦 夫 副 幹 事 長 宮 島 昌 克

ほかに顧問8名 委員兼幹事：12名 委員会：2回

幹事会：4回 審査長会議(委員会と合同)：2回

日本技術者教育認定機構(JABEE)の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木及び関連の工学分野」の教育プログラムに対する分野別審査実施とJABEEへの結果報告
- 2) 「環境工学及び関連のエンジニアリング分野」の教育プログラムに対する分野別審査実施とJABEEへの結果
- 3) 「工学(複合融合・新領域)及び関連のエンジニアリング分野」の教育プログラムに対する分野別審査への協力
- 4) JABEEによる教育プログラム認定・審査のための受審校研修会(H27.5.9-10：東京都)の開催

5) 審査員候補者養成のための審査講習会[2015年度 JABEE 承認番号 01] (H26.5.10 : 東京都) の実施

76. アセットマネジメントシステム実装のための実践研究委員会 (受注)

委員長 小澤 一 雅

ほかに委員:11名 委員会:5回

アセットマネジメントシステムの実装に関する地方公共団体に共通する課題について専門的な観点から検討を行い、その成果を地方公共団体に提供することを目的に、「アセットマネジメントシステム実装のための実践研究委員会(仮称)」を設置し、議論を行う。具体的な議論内容は以下の通り。

- 1) 公募により選定した自治体に対するアセットマネジメントシステムの実装
- 2) アセットマネジメントシステムの実践モデル事業の評価

平成27年度刊行物一覧

平成27年4月1日～平成28年3月31日

新刊

	担当委員会	書名	発行年月
1	複合構造委員会	2014年制定 複合構造標準示方書 原則編・設計編	平成27年5月
2	複合構造委員会	2014年制定 複合構造標準示方書 原則編・施工編	平成27年5月
3	複合構造委員会	2014年制定 複合構造標準示方書 原則編・維持管理編	平成27年5月
4	建設マネジメント委員会	2014年制定 公共土木設計施工標準請負契約約款の解説	平成27年6月
5	エネルギー委員会	エネルギーと気象工学 —災害に強い電力設備と安定供給を目指して—	平成27年6月
6	建設技術研究委員会	土木施工なんでも相談室 [環境対策工編] 2015年版	平成27年6月
7	鋼構造委員会	鋼構造シリーズ24 火災を受けた鋼橋の診断補修ガイドライン	平成27年7月
8	舗装工学委員会	PL12 道路交通振動の評価と対策技術	平成27年7月
9	地盤工学委員会	実験で学ぶ 土砂災害	平成27年8月
10	出版委員会	2015年版 全国土木系教員名簿[大学・高専]	平成27年9月
11	舗装工学委員会	2014年制定 舗装標準示方書	平成27年10月
12	トンネル工学委員会	TL28 シールドトンネルにおける切抜技術	平成27年10月
13	舗装工学委員会	PL13a アスファルトの特性と評価	平成27年10月
14	舗装工学委員会	PL13b 路床・路盤材料の特性と評価	平成27年10月
15	舗装工学委員会	PL14 非破壊試験による舗装のたわみ測定と構造評価	平成27年11月
16	社会インフラ維持管理・更新の重点課題検討特別委員会	社会インフラ メンテナンス学 I 総論編 II 工学編	平成27年12月
17	複合構造委員会	複合構造シリーズ07 鋼コンクリート合成床版設計・施工指針 (案)	平成28年1月
18	倫理・社会規範委員会	土木技術者の倫理を考える —3.11と土木の原点への回帰—	平成28年3月

[シリーズ名略称]

CL = コンクリートライブラリー

TL = トンネル・ライブラリー

PL = 舗装工学ライブラリー

委託出版物

	担当委員会	書名	発行年月
	構造工学委員会	橋 Bridges in Japan 2014 (オフィス・スペース発行)	平成27年9月